

平成23年度 消 防 年 報



霧島錦江湾国立公園 重富海岸より「桜島」を望む



鹿児島県 姶良市消防本部

平成24年刊行

始 良 市 民 憲 章

わが始良市は、鹿児島県の中央に位置し、^{ふうこうめいび}風光明媚な^{かんきょう}環境に恵まれ、
^{ゆうきゆう}悠久の歴史を刻みつつ、さらに^{やくどう}躍動するまちを目指しています。

わたしたちは、^{せんじん}先人の郷土愛を受け継ぎ、始良市民であることに誇り
と自覚を持ち、^{みりょく}平和な魅力あるまちをつくるため、ここに市民憲章を
定めます。

- 一 わたしたち始良市民は、決まりを守り、
安全で安心な住みよいまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、ともに支え合い、
思いやりのあるまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、^{すこ}健やかな心身^{つちか}を^{はぐく}培い、
生きがいを^{はぐく}育むまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、学ぶ喜びを分かち合い、
豊かな教育と文化のまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、明るく健全な子どもたちを
^{はぐく}育み、活力あるまちをつくります。

平成 23 年 4 月 24 日制定



「ア」の文字と、無限（∞）をモチーフとして、未来へとダイナミックに
大空を翔る鳥の姿を図案化。互いに結び合いながら、無限（∞）を織りなす
3つのラインは、3町を表すとともに、新市のまちづくりの基本理念である
「～みんなでふれあいはぐくむまち～」、新市の「限りない可能性」、「恒久
的発展性」をシンボライズ。

は し が き

この年報は、始良市消防本部の現勢と平成23年度中における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については会計年度で、それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

平成24年10月

始良市消防本部

目 次

I 総 括

◆一目統計

- 1 始良市消防本部の位置と地勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 署・所配置図及び管轄区域・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 消防本部・署の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

II 総 務

- 1 始良市消防本部の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 2 消防本部・署の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 3 消防庁舎の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 4 職員の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 5 職員の学校教養実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 6 職員の階級別年齢状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- 7 職員の勤務年数表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 8 予算の比較・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 9 消防費と人口の比較・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 10 消防費の内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 11 職員特殊技能その他資格取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- 12 消防相互応援協定等締結状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

III 警 防

- 1 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 2 基準消防力・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 3 隊員及び車両配置一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 4 特殊機材配置一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 5 消防車両等の一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- 6 救急車両の一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

IV 火 災

- 1 火災の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- 2 火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- 3 焼損状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- 4 火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- 5 死傷者・り災世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

6	過去5か年の火災発生件数及び損害額	23
7	原因別出火件数	24
8	地域別火災発生状況及び損害額	25
9	時間別火災発生状況	25
10	月別火災発生状況	25
11	月別管内合計	26
12	火災・救急・救助以外の出動状況	27

V 救急・救助

1	救急隊別出場件数	28
2	救急隊別搬送人員	28
3	救急隊別不搬送件数	28
4	曜日別・月別救急出場件数	29
5	曜日別・月別搬送人員	29
6	事故種別出場比率表	30
7	覚知別出場比率表	30
8	管内・管外別搬送人員	31
9	発生場所別搬送人員	31
10	時間別救急出場件数	32
11	事故種別・医療機関別搬送人員	33
12	年齢別・事故種別・男女別搬送人員	34
13	傷病程度別・男女別搬送人員	34
14	救急隊員の行った応急処置件数	35
15	現場到着所要時間別出場件数	37
16	収容所要時間別搬送人員	37
17	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	38
18	過去5か年の出場状況	39
19	出場先別出場件数	39
20	出場先別搬送人員	40
21	出場先別不搬送件数	40
22	管内病院等情報	41
23	救助活動状況	43
24	事故種別発生場所出動件数	43

VI 予 防

1	防火対象物現況	44
2	階層別防火対象物の現況	45
3	階層別防火対象物棟数	46
4	予防査察実施状況	47
5	危険物施設の数値及び類別状況	48
6	危険物施設の査察実施状況	49
7	各種届出処理状況	49
8	防火訓練等実施回数	50
9	消防クラブ結成状況	51

VII 消防団

1	消防団現勢	52
2	年齢別消防団員数（実員）	52
3	在籍年数別消防団員数（実員）	52
4	消防団員の費用弁償	52
5	団員等年報酬状況（年）	52
6	消防団幹部一覧表	53
7	消防団の人員機械配置一覧表	54
8	消防団車両の一覧表	55

VIII 通信・気象

1	消防緊急通信指令施設構成図	57
2	消防無線の状況	58
3	119番受信状況	59
4	119番覚知別受信状況	60
5	気象状況	61
6	始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」	62
7	鹿児島県ドクターヘリ	63

IX 付 録

1	組合設立までのあらまし	64
2	消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）	64

I 総 括

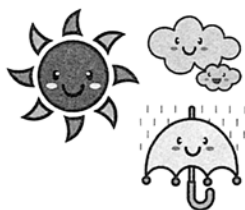
◆ 一目統計

(平成24年4月1日現在)

自然環境 人口・世帯



管内面積
231.32km²



気 象
年間平均気温 16.9℃
年間降雨量 1,998mm



人 口
75,253人

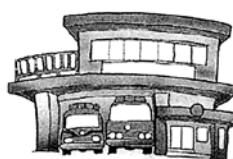


世帯数
33,655世帯

消防予算 構成・人事



消防予算
1,330,094千円



署 所
消防本部 1
署 1
分遣所 2



職員数
定数 90人
実数 90人



消防団員数
定数 541人
実数 521人

機械・施設



消防車等
水槽付消防ポンプ自動車 4台
小型ポンプ付積載車 4台



特殊車両等
救助工作車 1台
その他車両 5台



救急車等
高規格救急自動車 3台
救急自動車 2台



消防水利
消火栓 1,119基
防火水槽 250基

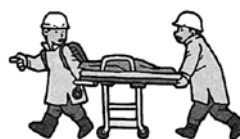
火 救 救 災 急 助



火災件数 30件
死 者 0人
負傷者 4人
損害額 34,527 (千円)



出火原因
1位 火入れ
2位 その他



救急出場
出場件数 3,059件
搬送人数 2,917人

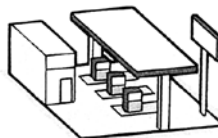


救助出動
出動件数 88件
活動件数 81件

予 防



防火対象物数
1,160件



危険物施設数
貯蔵所 103件
取扱所 71件



防火対象物定期点検
報告制度
特例認定事業所 24件
定期点検報告事業所 56件



防火クラブ
幼年消防 8団体
婦人防火 1団体
少年消防 2団体

1 始良市消防本部の位置と地勢

始良市は、薩摩半島と大隅半島の分岐点、鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、南は県都鹿児島市、西に薩摩川内市、東に霧島市と隣接しています。

東西 25km、南北 24km に広がり、面積は 231.31km² で、鹿児島県総面積の 2.5% を占めています。

古い歴史と文化に育まれた始良市の指定文化財は県下で一番多く、伝統芸能や文化遺産などの文化財が数多く残されています。

また、樹齢約 1500 年と推定される日本一の巨樹「蒲生の大クス」で有名な「蒲生八幡神社」、日露戦争に従軍した人の帰還を記念して建てられた希少で珍しい石造りの「山田の凱旋門」、日本の滝百選に選ばれている「龍門滝」など歴史あふれる名所や豊かな自然に恵まれています。

消防本部の位置

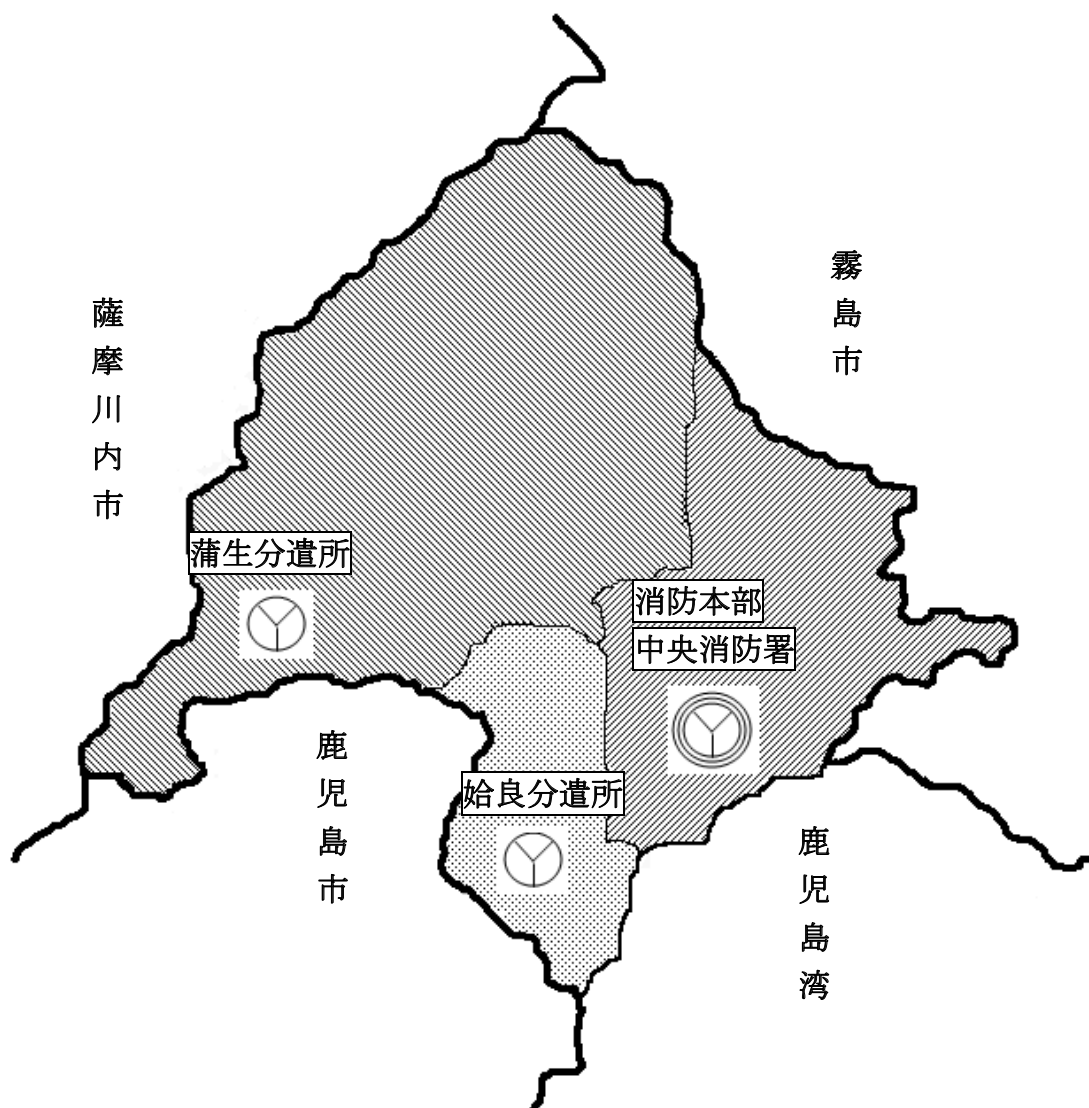
東経 130° 38′

北緯 31° 44′



2 署・所配置図及び管轄区域

消防本部管内地図



3 消防本部・署の沿革

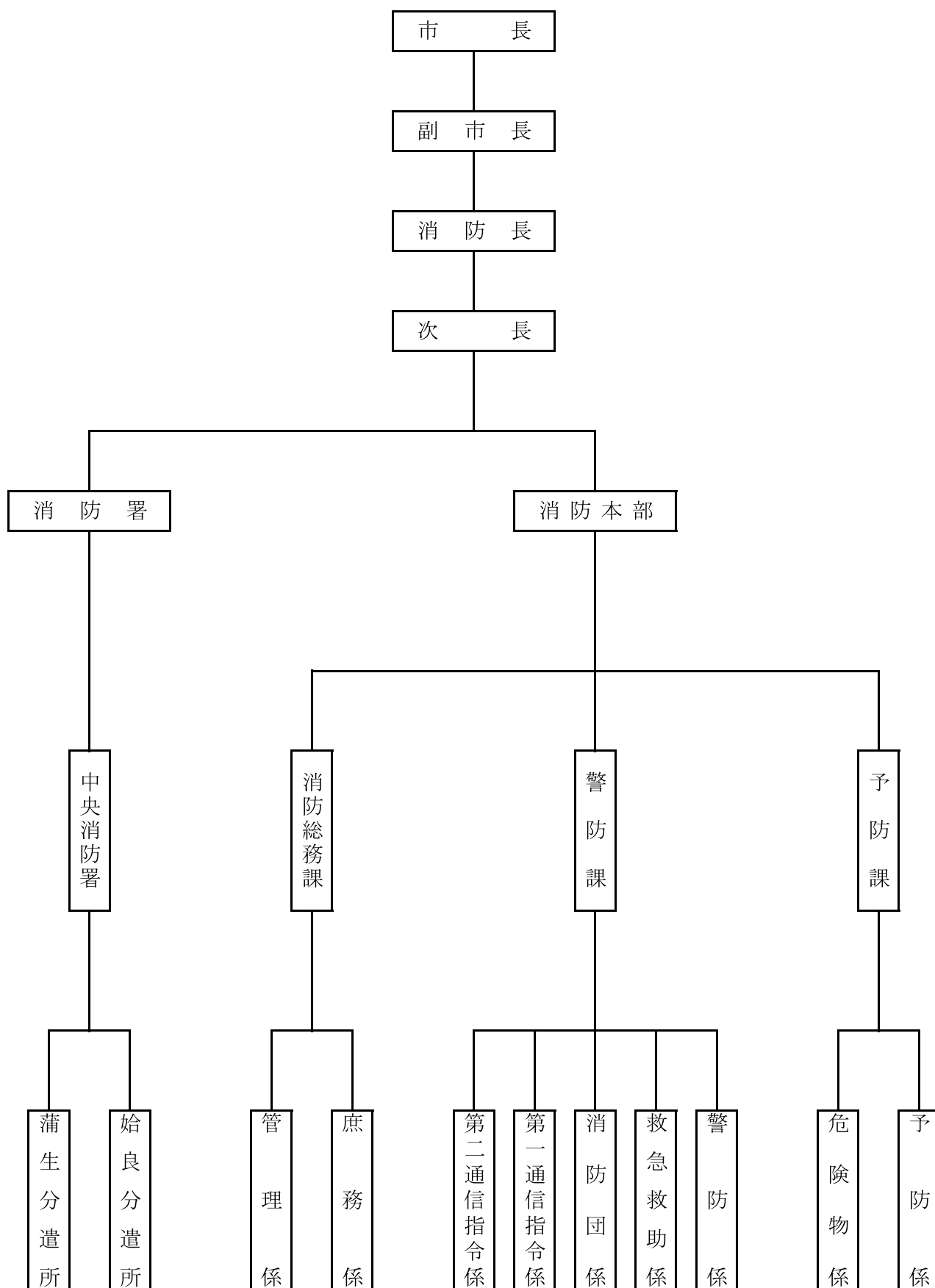
年 月 日	概 要
平成22年 3月23日	始良市が誕生し、始良市消防本部発足 初代消防長に宮原千年就任
平成22年 4月 1日	消防職員5人採用
平成22年10月 8日	平成22年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（薩摩川内市）
平成23年 1月 8日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成23年 3月16日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成23年 3月14日 ～ 3月23日	平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災「東北 地方太平洋沖地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県 隊として総務省消防庁長官から派遣要請を受け、延べ9人出場 （派遣先：宮城県石巻市）
平成23年 3月31日	初代消防長宮原千年退任
平成23年 4月 1日	第2代消防長に黒木俊己就任 消防職員2人採用
平成23年12月26日	鹿児島県ドクターヘリ運航開始
平成24年 1月15日	始良市消防出初式（始良市始良公民館）
平成24年 4月 1日	消防職員4人採用

※始良郡西部消防組合消防本部・署の沿革については、IX付録（P64～P69）に掲載

Ⅱ 総 務

1 始良市消防本部の組織図

(平成24年4月1日現在)



2 消防本部・署の事務分掌

■消防本部

消防総務課

庶務係

- (1) 公印の保管及び取扱いに関する事。
- (2) 文書の収受、発送、保存、廃棄に関する事。
- (3) 職員の階級、任命、分限及び懲戒に関する事。
- (4) 職員の勤務状況に関する事。
- (5) 職員の服務に関する事。
- (6) 職員の研修及び教養に関する事。
- (7) 事務分掌に関する事。
- (8) 表彰に関する事。
- (9) 職員の衛生管理に関する事。
- (10) 職員の試験及び選考に関する事。
- (11) 消防職員委員会に関する事。
- (12) 消防協会事務に関する事。
- (13) 消防年報の作成に関する事。
- (14) 部内の他の課、係の所掌に属さない事務に関する事。

管理係

- (1) 職員の被服及び貸与品に関する事。
- (2) 消防手数料の収納に関する事。
- (3) 消防機械器具の維持管理及び運用に関する事。
- (4) 消防自動車等の整備及び修理に関する事。

警防課

警防係

- (1) 各種訓練の計画に関する事。
- (2) 火災の原因調査及び各種災害の損害調査に関する事。
- (3) 火災その他の諸証明書の発行に関する事。
- (4) 水、火災その他の災害の警戒、防ぎよ及び救護に関する事。
- (5) 消防水利及び地理に関する事。
- (6) 水、火災の警防計画に関する事。
- (7) 消防団との連絡、指導に関する事。

- (8) 非常招集に関すること。
- (9) 災害時の統計及び報告に関すること。
- (10) 相互応援協定に関すること。
- (11) 車両等の安全運転管理に関すること。
- (12) 消防用資機材に関すること。
- (13) その他課に属する事務の処理に関すること。

救急救助係

- (1) 救急、救助、潜水に関すること。
- (2) 救急、救助、潜水用資機材に関すること。
- (3) 統計、調査及び報告に関すること。
- (4) 救急、救助、潜水隊員の教育訓練に関すること。
- (5) 応急手当の普及啓発活動に関すること。
- (6) 救急、救助、潜水の広報に関すること。
- (7) 医師会及び医療機関等との連絡調整に関すること。
- (8) メディカルコントロール協議会に関すること。
- (9) その他救急、救助、潜水に関すること。

消防団係

- (1) 消防団の組織に関すること。
- (2) 消防団員等の公務災害補償及び退職報奨金に関すること。
- (3) 消防団員の任免及び表彰に関すること。
- (4) 消防団員の報酬及び費用弁償に関すること。
- (5) 消防団員の会議に関すること。
- (6) 消防団員の研修、教養及び訓練に関すること。
- (7) 消防団員の被服及び貸与品に関すること。
- (8) 消防団員の備品に関すること。
- (9) 消防団の車庫及び施設の維持管理に関すること。
- (10) 消防団の消防自動車等の管理業務に関すること。
- (11) 消防協会事務に関すること。
- (12) 消防後援会に関すること。
- (13) その他消防団に関すること。

第一通信指令係・第二通信指令係

- (1) 水、火災その他の災害及び救急救助業務に関する受報及び令に関すること。
- (2) 消防隊の統制的指揮運用及び応援要請に関すること。

- (3) 電話交換業務に関すること。
- (4) 消防通信の計画・配置・運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関すること。
- (5) 消防無線の運用に関すること。
- (6) 通信係員の通信技術の訓練及び指導に関すること。
- (7) 気象情報及び警報発令に関すること。
- (8) 無線業務日誌に関すること。
- (9) 各種警報、情報及び非常招集の伝達に関すること。
- (10) 通信業務のデータの管理に関すること。
- (11) その他通信指令業務に関すること。

予防課

予防係

- (1) 防火管理者の育成及び指導に関すること。
- (2) 火災予防査察に関すること。
- (3) 建築同意に関すること。
- (4) 消防用設備等に係る指導及び検査に関すること。
- (5) 防火対象物の表示等に関すること。
- (6) 広報活動及び火災予防運動に関すること。
- (7) 消防協力団体の育成及び指導に関すること。
- (8) その他課に属する事務の処理に関すること。

危険物係

- (1) 危険物施設の許認可及び検査並びに指導に関すること。
- (2) 自主防火組織の育成指導及び連絡調整に関すること。
- (3) 液化石油ガス及び高圧ガスの保安指導に関すること。
- (4) 液化石油ガス販売事業の意見書に関すること。
- (5) 危険物安全協会の育成及び指導に関すること。
- (6) その他危険物に関すること。
- (7) 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）第 25 条第 1 項の規定に基づく火薬類（煙火に限る。）の消費の許可に関すること。

■ 消防署

庶務係

- (1) 備品の使用管理に関すること。
- (2) 物品の取扱いに関すること。

- (3) 公印の保管及び取扱いに関する事。
- (4) その他庶務係に関する事。

予防係

- (1) 火災予防に関する事。
- (2) 危険物の指導取締りに関する事。
- (3) 各種届出の受理及びこれらに係る警戒に関する事。
- (4) 予防査察に関する事。
- (5) 防火管理に関する事。
- (6) 防火思想の普及宣伝に関する事。
- (7) 幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ等の自主防災組織の指導育成に関する事。
- (8) その他予防係に関する事。

警防係

- (1) 火災予防、警戒及び防ぎょ並びにこれらに必要な処置に関する事。
- (2) 水防業務に関する事。
- (3) 消防の特別警戒に関する事。
- (4) 地理及び水利の調査に関する事。
- (5) 通信施設整備の保全、管理及び運用に関する事。
- (6) 火災その他の災害の調査に関する事。
- (7) 火災報告及び統計に関する事。
- (8) 消防団との連携及び指導に関する事。
- (9) 各種訓練に関する事。
- (10) その他警防係に関する事。

救急・救助係

- (1) 救急、救助及び潜水に関する事。
- (2) 救急、救助及び潜水用資機材に関する事。
- (3) 統計調査及び報告に関する事。
- (4) 救急及び救助隊員の教育訓練に関する事。
- (5) 応急手当の普及及び啓発運動に関する事。
- (6) メディカルコントロール協議会に関する事。
- (7) その他救急、救助及び潜水に関する事。

機械係

- (1) 消防用機材の整備及び保管に関する事。
- (2) 機械関係の教養及び訓練に関する事。

3 消防庁舎の概要

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

区分 名称	所 在 地	敷地面積	主要建物の構造	延面積	完成年月
消 防 本 部	始良市加治木町 木田 2040 番地	3,216.72 m ²	鉄筋コンクリート造 2階建一部6階	841.73 m ²	S 47.8
中 央 消 防 署					
始 良 分 遣 所	始良市平松 2964 番地 6	2,845.58 m ²	鉄筋コンクリート造 平屋建	386.74 m ²	H 10.3
蒲 生 分 遣 所	始良市蒲生町白男 1948 番地 1	2,993.09 m ²	鉄筋コンクリート 造平屋建	286.83 m ²	H 13.3

4 職員の配置状況

(平成 24 年 4 月 1 日現在) (単位：人)

階級別 区分		計	消 防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 吏員
消 防 本 部	消防長	1	1						
	次 長	1		1					
	消 防 総務課	7		1	1		1	3	1
	警防課	4		1	1				2
	(通信指令室)	10		2	1	2	3	2	
	予防課	3		2	1				
	小 計	26	1	7	4	2	4	5	3
中央消防署		32		5	5	9	7	6	
始良分遣所		16		3	1	6	4	2	
蒲生分遣所		16		3	1	7	2	3	
小 計		61		11	7	22	13	11	
合 計		90	1	18	11	24	17	16	3

※次長は警防課長（司令）と兼務

5 職員の学校教養実施状況

(1) 消防大学校等

(平成 24 年 4 月 1 日現在) (単位：人)

区分 階級	総 員 数	幹 部 研 修 科	警 防 科	予 防 科	救 助 科	救 急 救 命 研 修 所		九州地区 警防実務 研 修	九州地区 予防実務 研 修
						東 京	九 州		
司令長	1								
司 令	18		1	4	2		2	3	
司令補	11		1	1	2		1		1
士 長	24						10		
副士長	17					1	1		
消防士	16						3		
事務吏員	3								
計	90		2	5	4	1	17	3	1

九州地区警防実務研修会

(2) 鹿児島県消防学校

(平成 24 年 4 月 1 日現在) (単位：人)

区分 階級	総職 員数	初任 教育	救 急 Ⅰ 課程	救 急 Ⅱ 課程	救 急 標準課程	救急科	予防科	予 防 査察科	警 防 科	救助科	初 級 幹部科	中 級 幹部科	火 災 調 査 科	無 線 科
司令長	1													
司 令	18	18	18	15			6	3	11	10	4	7	9	15
司令補	11	11	8	5	5		1	7		4	5	2	2	9
士 長	24	24	5	1	12	11		4	2	3	6		3	24
副士長	17	17				9								14
消防士	16	14												
事務吏員	3	1	1											
合 計	90	85	32	21	17	20	7	14	13	17	15	9	14	62

6 職員の階級別年齢状況

(平成24年4月1日現在) (単位：人)

年齢	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10
18歳						2		2	■	
19歳										
20歳										
21歳						1		1	■	
22歳						5		5	■■■■■	
23歳										
24歳						2		2	■■	
25歳						4		4	■■■■	
26歳						1		1	■	
27歳					1	1		2	■■	
28歳					4			4	■■■■	
29歳										
30歳					1			1	■	
31歳					1			1	■	
32歳					1			1	■	
33歳					3			3	■■■	
34歳				2	1			3	■■■	
35歳				1			1	2	■■	
36歳				7	4			11	■■■■■■■	
37歳			1	3				4	■■■■	
38歳				3				3	■■■	
39歳				3				3	■■■	
40歳			2					2	■■	
41歳			1	4				5	■■■■	
42歳										
43歳			1					1	■	
44歳			2					2	■■	
45歳										
46歳			1					1	■	
47歳										
48歳										
49歳										
50歳										
51歳			1					1	■	
52歳		4			1			5	■■■■■	
53歳		2					1	3	■■■	
54歳			1					1	■	
55歳		4						4	■■■■	
56歳		2						2	■■	
57歳		2	1	1			1	5	■■■■	
58歳	1	2						3	■■■	
59歳		2						2	■■	
総数	1	18	11	24	17	16	3	90		

7 職員の勤務年数表

(平成24年 4 月 1 日現在) (単位：人)

年齢	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務吏員	総 数	5	10	15
0年						4		4			
1年	1					2	1	4			
2年						5	1	6			
3年						2		2			
4年						3		3			
5年					2			2			
6年											
7年											
8年											
9年					2			2			
10年					1			1			
11年											
12年					2			2			
13年											
14年					2			2			
15年				7	3			10			
16年				1				1			
17年				3				3			
18年			3	9	4			16			
19年			2	2				4			
20年											
21年											
22年				1				1			
23年											
24年											
25年			3					3			
26年											
27年											
28年											
29年											
30年											
31年											
32年		1						1			
33年		4			1			5			
34年		7	1					8			
35年											
36年											
37年		1						1			
38年											
39年		3	1	1			1	6			
40年		3						3			
総数	1	19	10	24	17	16	3	90			

8 予算の比較

(平成 24 年 4 月 1 日現在) (単位：千円)

年 次	市一般会計予算	消 防 費	一般会計予算に 対する割合 (%)
平成 24 年度	26,217,000	1,330,094 (970,027)	5.1 (3.7)

※ 括弧内については、消防本部所管分

9 消防費と人口の比較

(平成 24 年 4 月 1 日現在) (単位：円)

区 分	消 防 費	1 世帯当たり	1 人当たり
予 算 額	1,330,094,000 (970,027,000)	39,521 (28,823)	17,675 (12,890)

※ 括弧内については、消防本部所管分

10 消防費の内訳

(平成 24 年 4 月 1 日現在) (単位：千円)

区 分			平成 24 年度当初予算額
消 防 本 部 所 管 分	常 備 消 防 費		856,503
	人 件 費		750,859
	報 酬		18
	報 償 費		344
	旅 費		2,123
	需 用 費		22,552
	役 務 費		5,417
	委 託 料		17,580
	使 用 料 及 び 賃 借 料		15,249
	原 材 料 費		50
	備 品 購 入 費		36,507
	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金		5,391
	公 課 費		413
	非 常 備 消 防 費		85,535
	消 防 施 設 費		27,989
計			970,027
水 防 費 (建設部土木課所管分)			730
災害対策費 (危機管理室危機管理課所管分)			359,337
合 計			1,330,094

11 職員特殊技能その他資格取得状況

(平成24年4月1日現在) (単位：人)

階級別			合計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 吏 員
免許等種別										
自動車運転免許	一 種	大 型	6 6		1 4	1 1	2 2	1 4	5	
		中 型	4				2	2		
		普 通	1 6	1		1	2	1	9	2
	二 種	大 型	4		3					1
	自 動 二 輪		5 3	1	1 7	5	1 2	9	9	
	大 型 特 殊		5		1	1	3			
	け ん 引		2				1	1		
消防設備士	甲 種	第 1 類	1					1		
		第 4 類	1					1		
	乙 種	第 1 類	2					1		1
		第 5 類	1							1
		第 6 類	9		2	2	3	1		1
		第 7 類	1							1
危 険 物 取 扱 者		乙種第 1 類	5				1	2	2	
		乙種第 2 類	3					1	2	
		乙種第 3 類	6		1	1	2	1	1	
		乙種第 4 類	5 3		3	4	2 0	1 6	1 0	
		乙種第 5 類	3					1	2	
		乙種第 6 類	5				1	2	2	
		丙 種	6		1	1	1	2	1	
予 防 技 術 検 定		危 険 物	1 1		2	3	3	2	1	
		防火査察	4 2		1 4	1 1	1 1	5	1	
		消防設備	5		3	1	1			
毒 物 劇 物 取 扱 責 任 者			1						1	
火 薬 取 扱 保 安 責 任 者			1			1				
防 災 士			4		1	1	1	1		
救 急 救 命 士			1 8		2	1	1 0	2	3	
認 定 救 急 救 命 士（気管挿管）			1 2		1	1	9	1		
認 定 救 急 救 命 士（薬剤投与）			1 2		1	1	9	1		
応 急 手 当 指 導 員			6 5		1 8	1 1	2 4	1 0	1	1
衛 生 管 理 者（第 1 種）			1		1					
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任技能			1 6		2	2	1 1	1		
酸素欠乏・硫化水素危険物作業主任者			8		2	2	3		1	
潜 水 士			2 3		3	4	6	7	3	
救助・初級潜水士（日本公の機関救助潜水士養成センター）			8			3	4	1		
ス キ ュ ー バ ラ イ セ ン ス			7		2	2	2	1		
小 型 船 舶 操 縦 士			1 8		5	3	4	6		
テクニカルロープレスキュー			8			3	4	1		
小型移動式クレーン運転技能			4 8		9	7	1 6	1 3	3	
玉 掛 技 能			4 1		6	9	1 6	9	1	
高 所 作 業 車 運 転 免 許			1				1			
車 両 系 建 設 機 械 運 転 技 能			3			1	2			
ガ ス 溶 接			4 8		4	8	1 8	1 5	3	
電 気 工 事 士			3			1	1	1		
小 型 ボ イ ラ ー 取 扱 者			1 0		1	2	3	3	1	
特 殊 無 線 技 師 無 線 電 話			5 8		1 3	9	2 3	1 2	1	
ア マ チ ュ ア 無 線			1 4	1	5	3	3	2		

12 消防相互応援協定等締結状況

(平成24年4月1日現在)

協定市町村名称等	協定の内容	締結年月日
鹿児島県	消防・防災ヘリコプター応援協定	平成10年 6月26日
	鹿児島県消防相互応援協定	平成18年10月25日
鹿児島空港	鹿児島空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成22年 3月23日
鹿児島市	鹿児島市と姶良市との消防・救急相互応援協定	平成22年 3月23日
	鹿児島市本城町宮前地区及び姶良市福ヶ野地区の消防相互応援協定	平成23年12月 1日
	九州縦貫自動車道における鹿児島県ドクターヘリの要請事案に伴う支援隊の出動等に係る申し合わせ	平成24年 3月16日
霧島市	霧島市と姶良市との消防相互応援協定	平成22年 3月23日
	隼人道路における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
薩摩川内市	薩摩川内市と姶良市との消防・救急相互応援協定	平成22年 3月23日
高速自動車道沿線7消防本部	九州縦貫自動車道消防相互応援協定	平成22年 3月23日
鹿児島県 30市町村	鹿児島県ドクターヘリ運航事業における救急車搬送に関する相互応援協定	平成23年12月22日

III 警 防

1 消防水利

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

消火栓	防火水槽（プールを含む）	現有基数
1, 119	250	1, 369

2 基準消防力

■署所の人員

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

区 分		基準台数 (台)	基準台数に対する 人員の基準数 (人)	現有台数 (台)	現有台数に対する 人員の基準数 (人)	現有人員 (人)
署 所		3		3		
消防・救急隊員	指 揮 車	1	9	1	9	2
	水槽付消防ポンプ自動車	7	105	3	45	30
	はしご付消防自動車	1				
	化学消防自動車	1				
	救助工作車	1	15	1	15	8
	救急自動車	3	27	3	27	24
	小 計	14	156	8	96	64
通 信 員			5		5	10
予 防 要 員			10		10	3
そ の 他 の 人 員			9		9	13
合 計			180		120	90

3 隊員及び車両配置一覧表

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

車両 配置先	水槽付消防 ポンプ自動車 (台)	小型ポンプ付積 載自動車 (台)	救助工作車 (台)	救急自動車 (台)		人 員 (人)
				高規格	2 B	
中央消防署	2	1	1	2	1	31
始良分遣所	1	1		1		16
蒲生分遣所	1	1			※1 1	16
合 計	※2 4	3	1	※3 3	※4 2	63

※1 蒲生分遣所の救急自動車は、高規格対応型救急自動車である。

※2 水槽付消防ポンプ自動車 1 台は、予備車である。

※3 高規格救急自動車 1 台は、予備車である。

※4 救急自動車（2 B）1 台は、予備車である。

4 特殊機材配置一覧表

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

機材名 \ 配置先	中央消防署	始良分遣所	蒲生分遣所	合 計
空 気 呼 吸 器	9	4	4	17
空 気 予 備 ボ ン ベ	22	13	12	47
ガ ス 検 知 器	2	1	2	5
災 害 用 発 電 機	3	1	2	6
ガ ス 溶 断 器	1			1
ポ ー ト パ ワ ー	1			1
エ ン ジ ン カ ッ タ ー	1	1	2	4
チ ェ ー ン ソ ー	2	1	1	4
耐 熱 服		1	1	2
救 命 索 発 射 銃	4			4
ラ イ ン ラ ン チ ャ ー	1			2
三 連 は し ご	5	2	2	9
避 難 は し ご	1		1	2
ス ロ ー ダ ン	2			2
空 気 式 救 助 マ ッ ト	1			1
投 光 器	3	3	1	7
チ ル ホ ー ル	1	1	1	3
エ ア ー ジ ャ ッ キ	1			1
ハ イ ジ ャ ッ キ	1			1
シ ョ ッ ク バ ー ル	1			1
ベ ン ケ イ	8	2	1	11
ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー	3	2	5	10
か ぎ 付 き は し ご	3		1	4
レ ス キ ュ ー ツ ー ル	1			1
ウ エ ッ ト ス ー ツ	16			16
船 型 タ ン カ	1			1
安 全 マ ッ ト	3	7	8	18
張 力 計	1	1		2
潜 水 器 具 一 式	8			8
潜 水 予 備 ボ ン ベ	14			14
陽 圧 式 化 学 防 護 服	4			4
防 毒 マ ス ク	3	3	3	9
防 塵 マ ス ク	11	8	8	27
放 射 線 測 定 器	1		1	2
個 人 線 量 計	5			5
救 命 ボ ー ト	1	1		2
船 外 機	1			1
エ ア ー ソ ー	1			1
削 岩 機	1			1
都市型レスキュー用資機材一式	1			1
エ ア ー テ ン ト	1			1

5 消防車両等の一覧表

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

車名	配置先	車両番号	無線番号	車種	年式	購入年月日	ポンプ	級別	総重量 (kg)	乗車人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備 考
広 報 連 絡 車	本 部	鹿児島 51 は 6058		日 産	H 6	H 6. 3. 18			1, 535	5	459	169	146	
警 防 車	本 部	鹿児島 80 あ 1290	あいしょう 警防 1	スズキ	H12	H12. 10. 2			1, 020	4	339	147	173	
査 察 車	本 部	鹿児島 50 さ 8647		日 産	H18	H18. 7. 20			1, 455	5	441	169	149	
指 揮 車	中 央 消防署	鹿児島 800 す 607	あいしょう 中央指揮 1	トヨタ	H19	H19. 12. 18			3, 215	6	538	188	252	
水槽付消防 ポンプ自動車	中 央 消防署	鹿児島 800 は 252	あいしょう 中央 1	日 野	H13	H13. 2. 9	日 機	A2	8, 970	6	679	228	285	鋼製 3 連梯子・ラインズプロポーション 積水 2.0 t
水槽付消防 ポンプ自動車	中 央 消防署	鹿児島 800 さ 753	あいしょう 中央 3	三 菱	H11	H11. 11. 11	森 田	A2	7, 435	7	689	221	269	鋼製 3 連梯子・積水 1.5 t
救 助 工 作 車	中 央 消防署	鹿児島 830 て 119	あいしょう 中央救助 1	三 菱	H14	H14. 2. 14			9, 490	5	760	222	316	UR-V342G 型クレーン特殊機材一覧参照 ラムゼイ RE12000R ウィンチ最大直引 5 トン以上
小型ポンプ 付 積 載 車	中 央 消防署	鹿児島 80 あ 1382	あいしょう 中央 2	ホンダ	H13	H13. 10. 19	トーハツ	B3	1, 170	2	319	139	194	小型ポンプ (トーハツ B3)
小型ポンプ 付 積 載 車	中 央 消防署	鹿児島 80 あ 541		ホンダ	H 5	H 5. 2. 3	ラビット	B3	1, 160	2	325	139	190	小型ポンプ (ラビット B3) 予備車
資 機 材 搬 送 車	中 央 消防署	鹿児島 80 さ 7954	あいしょう 支援 1	いすゞ	H17	H17. 3. 25			2, 975	6	469	169	213	
水槽付消防 ポンプ自動車	始 良 分遣所	鹿児島 800 は 75	あいしょう 始良 1	三 菱	H11	H11. 11. 12	GM 市原	A2	8, 430	6	667	220	281	鋼製 3 連梯子・積水 2.0 t・泡原液 100L
小型ポンプ 付 積 載 車	始 良 分遣所	鹿児島 80 あ 1014	あいしょう 始良 2	ホンダ	H10	H10. 3. 23	ラビット	B3	1, 200	2	325	139	196	小型ポンプ (ラビット B3)
水槽付消防 ポンプ自動車	蒲 生 分遣所	鹿児島 88 め 2215	あいしょう 蒲生 1	日 野	H 8	H 8. 11. 25	小 川	A2	6, 670	6	686	230	276	鋼製 3 連梯子・ラインズプロポーション 積水 2.0 t
小型ポンプ 付 積 載 車	蒲 生 分遣所	鹿児島 880 あ 247	あいしょう 蒲生 2	ダイハ ツ	H18	H18. 10. 20	トーハツ	B3	1, 240	2	339	147	198	小型ポンプ (トーハツ B3)

6 救急車両の一覧表

(平成24年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	車種	年式	購入年月日	級別	総重量 (kg)	乗車人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
救急中央1	中央消防署	鹿児島830さ9009	日産	H23	H23. 3. 18	高規格	3,275	7	564	190	249	
始消高規1	中央消防署	鹿児島830せ119	日産	H13	H13. 2. 16	高規格	3,245	7	575	190	246	
救急始良1	始良分遣所	鹿児島831な119	トヨタ	H22	H22. 1. 15	高規格	3,235	7	562	189	249	
救急蒲生1	蒲生分遣所	鹿児島800さ8940	トヨタ	H18	H18. 3. 15	2B	2,890	8	539	180	248	高規格対応型
予備車	中央消防署	鹿児島88す9296	トヨタ	H10	H10. 10. 13	2B	2,900	8	536	169	243	

IV 火 災

1 火災の発生状況

平成23年中における当市の火災発生件数は、30件で前年と比較して5件の増である。

その内訳は、建物火災12件（前年比1件減）・林野火災1件（前年比1件増）・車両火災5件（前年比2件増）・その他火災12件（前年比3件増）となっている。

また、建物焼損面積は、507㎡で前年と比較して650㎡減少している。

損害額は34,527千円で100,282千円減少している。

出火原因は、「火入れ」が6件で最も多く、「その他」が5件で第二位、「放火の疑い」が3件で第三位、次いで「電気装置」「電灯電話等の配線」「配線器具」「衝突の火花」で、「たばこ」「こんろ」「かまど」「内燃機関」「たき火」「溶断機・切断機」「取灰」「不明・調査中」が各1件と続き、火災による死傷者は発生していない。

また、火災件数に計上されない、その他の出動は94件で、その内訳は処理外火災（枯草火災等）・自火報鳴動・誤報・油処理・怪煙確認・自然災害・捜索等に出動している。

2 火災概要

（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

区 分	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他火災	計
件 数	12件	1件	5件		12件	30件
焼損面積	478㎡	2a				

3 焼損状況

（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

建 物 火 災	住 宅	全 焼 (棟)	4
		半 焼 (棟)	0
		部 分 焼 (棟)	1
		ぼ や (棟)	3
		計 (棟)	8
	非 住 家	全 焼 (棟)	2
		半 焼 (棟)	0
		部 分 焼 (棟)	1
		ぼ や (棟)	5
		計 (棟)	8
損 害 額		建 物 火 災 (千円)	3 1 , 8 5 6
		林 野 火 災 (千円)	0
		車両・その他火災 (千円)	2 , 6 7 1
		計 (千円)	3 4 , 5 2 7

4 火災発生状況

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

番号	月	日	曜日	発火時刻	種別	発生場所	原因	火災被害状況			焼損面積 (㎡・a)	損害額 (千円)	火災状況		負傷者 (人)	死者 (人)
								全焼	半焼	部分焼	ぼや		世帯 (人)	人員 (人)		
1	1	1	7	日	金	13時33分	その他	加治木町木田5348番地178	たき火							
2	1	1	7	日	金	18時48分	その他	加治木町新生町203番地	放火の疑い							
3	1	1	13	日	木	8時39分	その他	加治木町錦江町134番地	放火の疑い							
4	1	1	24	日	月	10時52分	建物	始良市脇元535番地	放火の疑い							
5	1	1	26	日	水	3時35分	建物	加治木町反土2013番地2	配線器具	1 (住)			1	2	1	
6	1	1	27	日	木	23時33分	建物	加治木町西別府5856番地2	再燃							
7	2	2	21	日	月	5時41分	その他	始良市脇元956番地1	モーターのスパーク							
8	2	2	21	日	月	7時49分	建物	始良市平松3526番地2	配電線	1 (非)			24	14,276		
9	3	3	7	日	月	17時50分	車両	蒲生町北	スパーク					193		
10	3	3	10	日	木	12時18分	その他	加治木町小山田7235番地	火入れ							
11	3	3	18	日	金	18時00分	林野	始良市下名898番地	火入れ				林野 2			
12	3	3	20	日	日	19時11分	その他	始良市西始良1丁目3番8	短絡					5		
13	3	3	21	日	月	13時18分	建物	始良市西餅田3867番地	短絡	1 (住)				3,229	1	
14	3	3	26	日	土	11時53分	その他	始良市上名4187番地	火入れ							
15	3	3	30	日	水	17時20分	その他	始良市平松砂防ダム	たばこ							
16	4	4	6	日	水	10時32分	建物	加治木町西別府5856番地2	衝突の火花					1,470		
17	4	4	13	日	水	16時45分	車両	加治木町反土2864番地1	衝突の火花					92		
18	4	4	19	日	火	19時47分	建物	始良市西餅田3327番地	電気クッキングヒーター					2	1	3
19	4	4	20	日	水	13時07分	その他	始良市東餅田高樋団地裏	火入れ				0.2			
20	4	4	28	日	木	17時32分	建物	蒲生町久未98番地1	自然発火					2	1	2
21	5	5	15	日	日	19時46分	建物	加治木町木田960番地14	コンロ							
22	5	5	19	日	木	19時25分	その他	加治木町港町189番地9	浴断					1		
23	7	7	8	日	金	18時04分	車両	九州道下り326,3P	不明					360		
24	8	8	4	日	木	7時49分	建物	加治木町木山3678番地	粉殻薫炭	1 (非)				13		
25	8	8	4	日	木	14時40分	建物	加治木町小山田7157番地	風呂かまど					40	1	3
26	9	9	7	日	水	14時26分	その他	加治木町西別府	火入れ							1
27	9	9	8	日	木	12時08分	その他	蒲生町下久徳450番地	火入れ							
28	9	9	26	日	月	22時32分	車両	始良市西餅田3128番地65	加熱					1,984		
29	11	11	25	日	金	12時07分	車両	高瀬道路九州道上り319P	内燃機関					3		
30	12	12	25	日	日	14時06分	建物	始良市加治木町 小山田4291番地	取灰	2 (住) 1 (非)				4	6	2

5 死傷者・り災世帯数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

死 傷 者	死 者	0名
	傷 者	4名
り 災 世 帯 数		10世帯
り 災 者 数		22人
1 か 月 平 均 出 火 件 数		2,5件
火 災 1 件 当 た り 損 害 見 積 額		1,051千円
火 災 1 件 当 た り の 平 均 焼 損 面 積	建 物	42,25m ²
	林 野	2 a
出火率（12月1日現在の人口で計算）		3.9

6 過去5か年の火災発生件数及び損害額

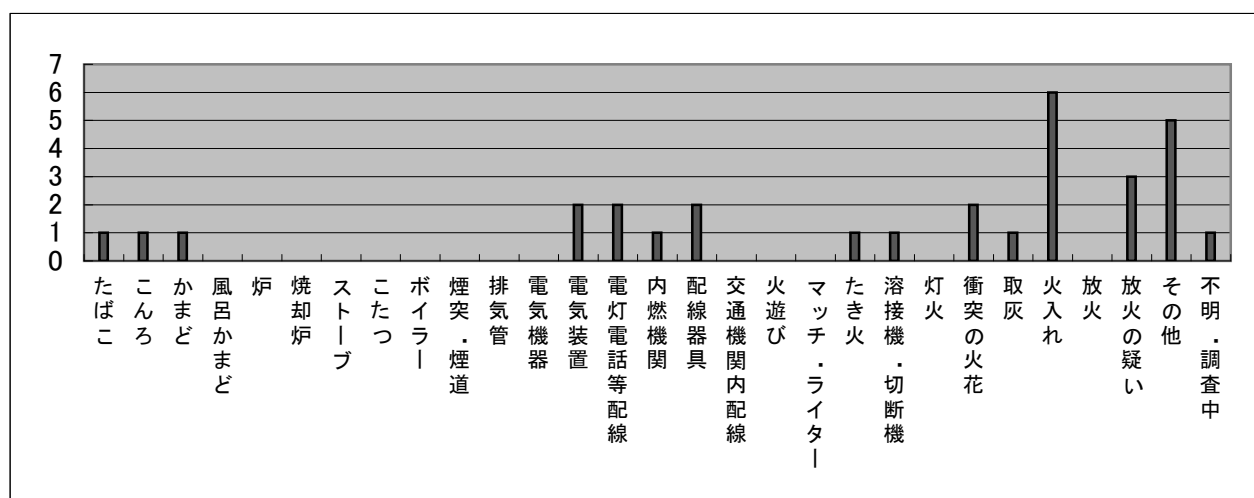
(平成19年～平成23年)

区分 年	建物火災	林野火災	車両火災	その他の 火 災	合計	損害額(千円)
平成19年	17	3	4	6	30	56,931
平成20年	22	1	4	3	30	62,025
平成21年	25	3	4	8	40	40,643
平成22年	13	0	3	9	25	134,809
平成23年	12	1	5	12	30	34,527

7 原因別出火件数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

原因別	件数	原因別	件数
たばこ	1	配線器具	2
こんろ	1	交通機関内配線	0
かまど	1	火遊び	0
風呂かまど	0	マッチ・ライター	0
炉	0	たき火	1
焼却炉	0	溶接機・切断機	1
ストーブ	0	灯火	0
こたつ	0	衝突の火花	2
ボイラー	0	取灰	1
煙突・煙道	0	火入れ	6
排気管	0	放火	0
電気機器	0	放火の疑い	3
電気装置	2	その他	5
電灯電話等配線	2	不明・調査中	1
内燃機関	1	合 計	30



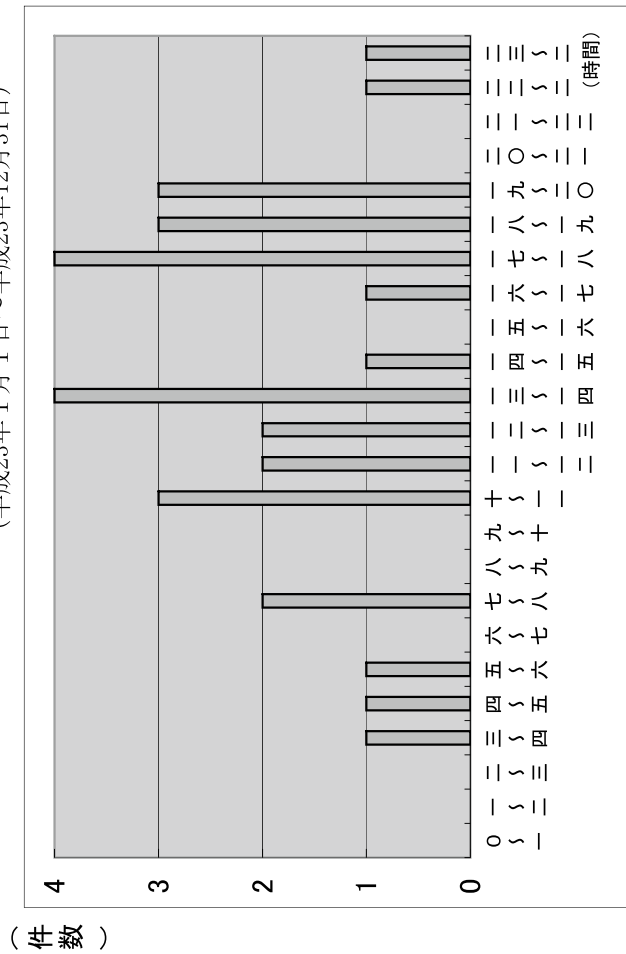
8 地域別火災発生状況及び損害額

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

種別 町別	総計		建物火災		林野火災		車両火災		その他火災		焼損面積		罹災者		死傷者		焼				損				棟数			
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	建物 (㎡)	林野 (a)	世帯	人員	死者	傷者	全焼 住	全焼 非	半焼 住	半焼 非	部分焼 住	部分焼 非	ぼや 住	ぼや 非				
始良	11	20,578	4	18,196			2	2,344	5	38	40		2	6			1						1	1	3			
加治木	15	13,754	7	13,658			2	95	6	1	438		7	14		4	3		2			1		1	2			
蒲生	4	195	1	2	1		1	193	1				1	2										1				
合 計	30	34,527	12	31,856	1	0	5	2,632	12	39	478	0	10	22	0	4	4	2	0	0	1	1	3	5				

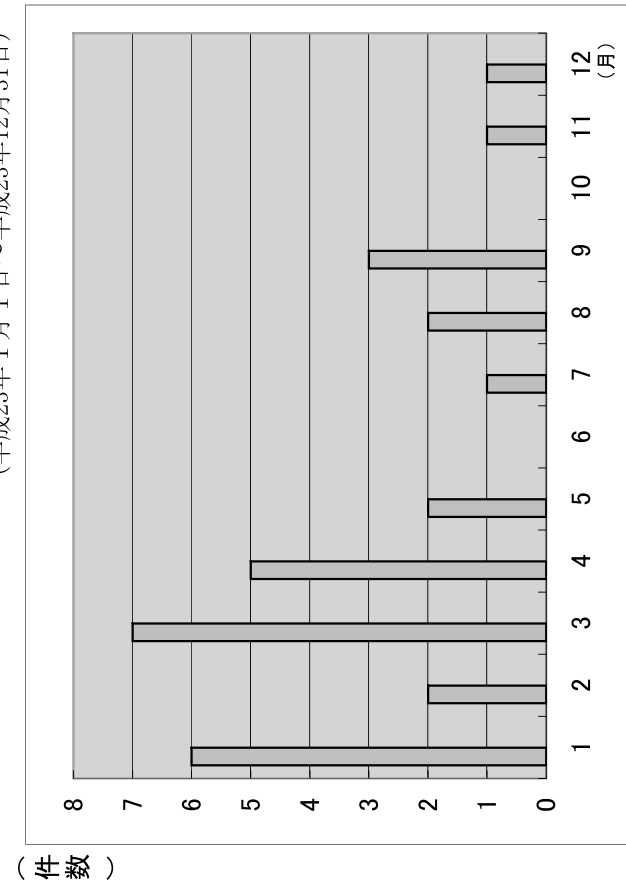
9 時間別火災発生状況

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)



10 月別火災発生状況

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)



11 月別管内合計

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

月	火災件数						焼損棟数				焼損面積		死傷者		り災世帯数				損害額 (千円)											
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計	全焼	部分焼	ぼや	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	計	全	半	小	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発		
1月	6	3					3	3	1		2	81	1			1	1	1				2	3,124	3,124						
2月	2	1					1	1		1			24				0						14,299	14,276				23		
3月	7	1	1	1			4	3	1		2	40	2	2			1	1				3	3,437	3,229	193			15		
4月	5	3		1			1	3			3						2			2		5	1,566	1,474	92					
5月	2	1					1	1	1		1						1		1			3	1				1			
6月	0							0									0						0							
7月	1			1				0									0						360		360					
8月	2	2						2	1	1		9	2			1	1		1		3		53	53						
9月	3			1			2	0									0						1,984		1,984					
10月	0							0									0						0							
11月	1			1				0									0						3		3					
12月	1	1						3	3			348				2	4	4			6		9,700	9,700						
累計	30	12	1	5	0	0	12	16	6	0	2	478	29	2	0	4	10	6	1	3	22		34,527	31,856	0	2,632	0	0	39	0

12 火災・救急・救助以外の出動状況

出場先別出動件数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

町別 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
始良	7	4		4		9	8	1	6	6	2	6	53
加治木			2		5	3	2	3	5		1	2	23
蒲生		1	5	3		4			1	1			15
その他	1		1			1							3
合計	8	5	8	7	5	17	10	4	12	7	3	8	94

事故種別出動件数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

種別 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
処理外火災			2						1		1		4
自火報鳴動	2					1	1	1	5	2	1	1	14
怪煙調査				1		1							2
油処理	2			1		3	1	1	1	1			10
捜索	1	5	5		5	5	6		1	1		3	32
誤報・嘘報													0
風水害													0
救急応援等													0
危険排除						1				1	1		3
ガス漏れ													0
その他	3		1	5		6	2	2	4	2		4	29
合計	8	5	8	7	5	17	10	4	12	7	3	8	94

※処理外火災とは、枯草火災等で面積が小規模でかつ社会的に影響の少ないものである。

V 救急・救助

1 救急隊別出場件数

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事故種別等 救急隊別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	1			146	13	6	200	7	23	895	297			1	1,589
始良分遣所	1		1	94	8	7	121	3	17	544	91			1	888
蒲生分遣所				43	5	1	80	4	3	302	144			0	582
合 計	2		1	283	26	14	401	14	43	1,741	532			2	3,059

2 救急隊別搬送人員

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事故種別等 救急隊別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	1			152	13	6	187	7	20	835	295				1,516
始良分遣所	2			91	8	7	112	3	12	508	91				834
蒲生分遣所				53	5	1	75	3	2	286	142				567
合 計	3			296	26	14	374	13	34	1,629	528				2,917

3 救急隊別不搬送件数

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事故種別等 救急隊名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署				8			13		3	60	3			1	88
始良分遣所			1	9			9		5	38				1	63
蒲生分遣所				2			6	1	1	16	2			0	28
合 計			1	19			28	1	9	114	5			2	179

4 曜日別・月別救急出場件数

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	計
曜日別	月				41	2		55	1	9	253	100				461
	火				37	1		61	1	7	232	87			1	427
	水	1			40	4	3	56	2	5	244	86				441
	木				58	3		47	3	9	248	77				445
	金				34	8	2	50	3	3	253	87				440
	土				35	4	5	58	1	7	228	56				394
	日	1		1	38	4	4	74	3	3	283	39			1	451
計		2		1	283	26	14	401	14	43	1,741	532			2	3,059
月別	1 月				16	1	1	38		2	181	52				291
	2 月				18	3	2	32		1	125	36				217
	3 月				19	1	1	34	1	6	147	55				264
	4 月				23			33			122	40				218
	5 月				27	2		37	3	5	110	34				218
	6 月				22	5	1	30	1	10	128	45				242
	7 月				24	2	6	31	1	3	158	40				265
	8 月				29	3	2	29	2	4	159	53				281
	9 月	1		1	20	1	1	26	2	3	135	37				227
	10 月				30	2		36	2	4	152	54			1	281
	11 月				22	4		34	2	2	135	35			1	235
	12 月	1			33	2		41		3	189	51				320

5 曜日別・月別搬送人員

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

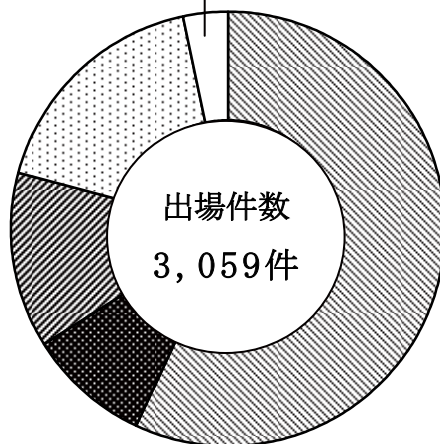
事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
曜日別	月				43	2		50	1	8	236	98	438
	火				41	1		57		6	221	87	413
	水	1			42	4	3	49	2	5	230	86	422
	木				59	3		44	3	4	228	76	417
	金				32	8	2	48	3	3	237	86	419
	土				37	4	5	56	1	6	215	56	380
	日	2			42	4	4	70	3	2	262	39	428
計		3			296	26	14	374	13	34	1,629	528	2,917
月別	1 月				16	1	1	35			165	50	268
	2 月				18	3	2	29		1	114	35	202
	3 月				25	1	1	31	1	5	131	55	250
	4 月				27			32			114	40	213
	5 月				27	2		31	3	3	101	34	201
	6 月				23	5	1	30	1	9	123	45	237
	7 月				19	2	6	29	1	2	152	40	251
	8 月				31	3	2	27	1	2	149	52	267
	9 月	1			20	1	1	23	2	3	129	37	217
	10 月				32	2		34	2	4	143	54	271
	11 月				20	4		34	2	2	129	35	226
	12 月	2			38	2		39		3	179	51	314

6 事故種別出場比率表

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

運動競技	14件 (0.4%)
自 損	43件 (1.4%)
労働災害	26件 (0.8%)
加 害	14件 (0.4%)
水 難	1件 (0.1%)
火 災	2件 (0.1%)
自然災害	0件 (0.0%)
そ の 他	2件 (0.1%)

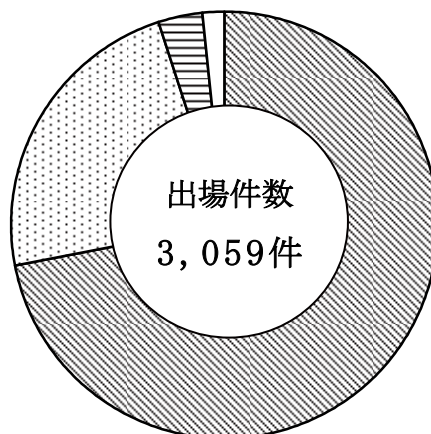
急 病	1,741件 (57%)
交通事故	283件 (9.3%)
一般負傷	401件 (13.1%)
転院搬送	532件 (17.3%)



7 覚知別出場比率表

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

消防専用 固定	2,204件 (72%)
消防専用 携帯	706件 (23%)
加入電話	102件 (3.4%)
そ の 他 〈その他の内訳〉	47件 (1.6%)
かけつけ	1件
高速専用	0件
自己覚知	21件
消防無線	2件
そ の 他	23件



8 管内管外別搬送人員

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	計
管内に住所を有する者	3			204	16	6	346	12	29	1,479	365	2,460
管外に住所を有する者				92	9	8	28	1	5	149	163	455
そ の 他					1					1		2
計	3			296	26	14	374	13	34	1,629	528	2,917

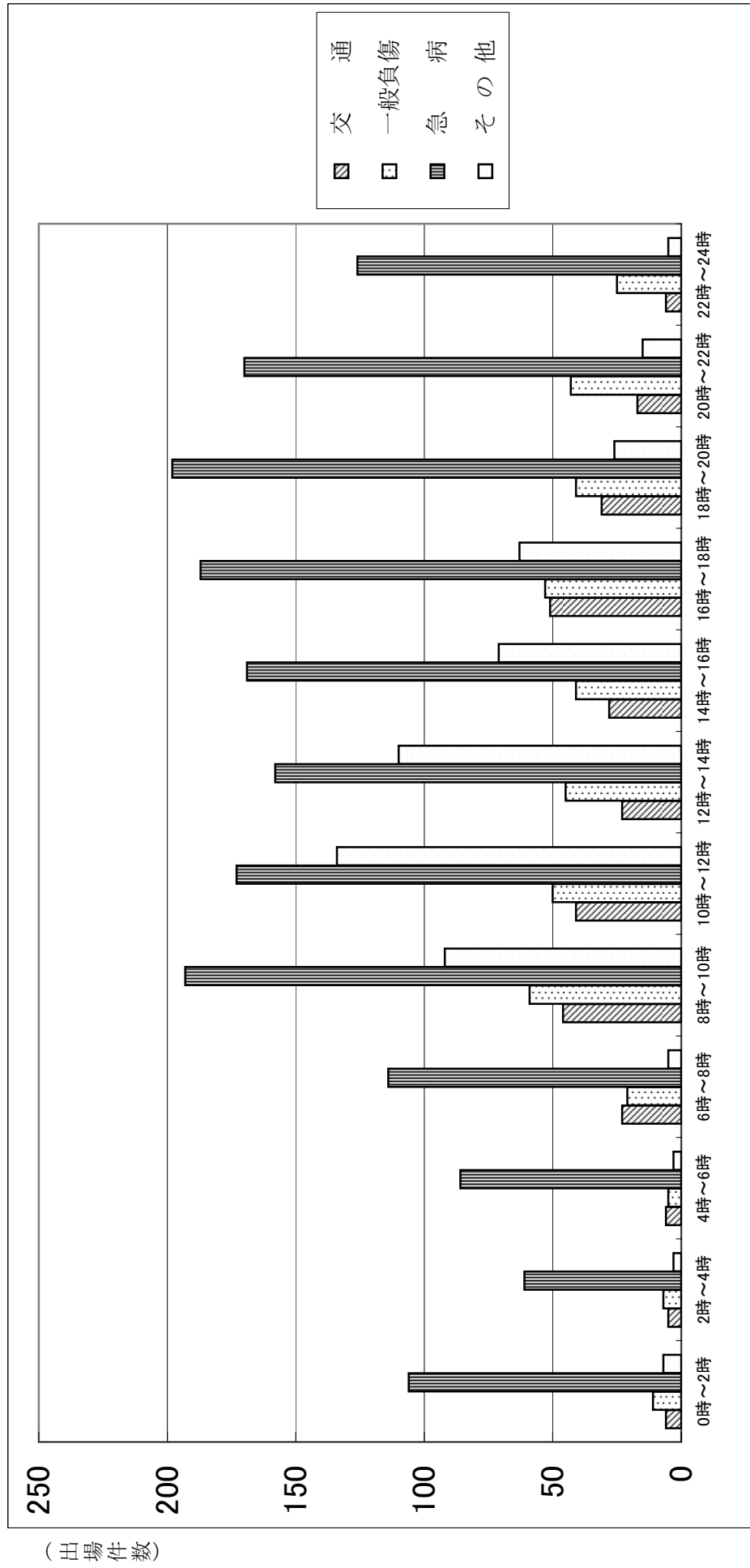
9 発生場所別搬送人員

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

発生場所 区分	住 宅	公衆 出入 場所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計
急 病	1,259	273	29	55	13	1,629
交 通	4	14		274	4	296
一般負傷	258	63	2	29	22	374
そ の 他	41	549	19	4	5	618
計	1,562	899	50	362	44	2,917

10 時間別救急出場件数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)



11 事故種別・医療機関別搬送人員

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

告示の別等	事故種別等 開設者別		急 病		交 通		一 般 負 傷		そ の 他		計	
			う ち 管 外	う ち 管 外	う ち 管 外	う ち 管 外	う ち 管 外	う ち 管 外	う ち 管 外			
救急告示医療機関	国 立		3	3	1	1	1	1	28	28	33	33
	公 立		82	82	14	14	25	25	110	110	231	231
	公 的		3	3					2	2	5	5
	私的	病 院	1,136	180	240	19	239	29	298	123	1,913	351
		療養所	3	3	2	2			12	12	17	17
	計		1,227	271	257	36	265	55	450	275	2,199	637
その他の医療機関	国 立		148	61	1		4	1	84	57	237	119
	公 立		11				2		11		24	
	公 的		2	2			1	1			3	3
	私的	病院	113	45	30	2	85	1	60	25	288	73
		療養所	128	9	8		17	1	13		166	10
	計		402	117	39	2	109	4	168	82	718	205
計	国 立		151	64	2	1	5	2	112	85	270	152
	公 立		93	82	14	14	27	25	121	110	255	231
	公 的		5	5			1	1	2	2	8	8
	私的	病院	1,249	225	270	21	324	30	358	148	2,201	424
		療養所	131	12	10	2	17	1	25	12	183	27
	計		1,629	388	296	38	374	59	618	357	2,917	842
その他の場所	接 骨 院 等											
	そ の 他											
	計											
合 計			1,629	388	296	38	374	59	618	357	2,917	842

12 年齢別・事故種別・男女別搬送人員

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別 年齢区分		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計	
													男女 別計	
0 ～ 9	男				11		1	36			57	7	112	185
	女				2			20			45	6	73	
10 ～ 19	男				34	1	7	4			37	7	90	147
	女				19			1		2	29	6	57	
20 ～ 29	男				26	2	1	3		1	30	3	66	141
	女				16		1	2		5	30	21	75	
30 ～ 39	男				12	3		5		6	24	6	56	127
	女	1			6	1		3		4	38	18	71	
40 ～ 49	男				8	2	1	6	3	2	52	10	84	165
	女				15	1	1	6	3	2	44	9	81	
50 ～ 59	男	1			20	4		20	2	2	81	30	160	268
	女				15	1		10		1	70	11	108	
60 ～ 69	男				19	8	1	34		3	144	44	253	380
	女				17	2		14	2		74	18	127	
70 ～ 79	男				17	1		25		1	158	61	263	545
	女				28			32		3	155	64	282	
80 ～ 89	男				17			37	1		207	58	320	707
	女				11		1	69	1		213	92	387	
90 ～ 99	男							7		2	53	14	76	242
	女	1			3			38	1		83	40	166	
100歳以上	男													10
	女							2			5	3	10	
年齢不明	男													
	女													
合 計	男	1			164	21	11	177	6	17	843	240	1,480	2,917
	女	2			132	5	3	197	7	17	786	288	1,437	

13 傷病程度別・男女別搬送人員

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別 傷病程度		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計	
													男女 別計	
死 亡	男													3
	女				1				1		1		3	
重 症	男				13			20		5	108	92	238	476
	女				17			35		4	68	114	238	
中 等 症	男				34	7	1	49	2	11	402	143	649	1,338
	女				23	2	1	87	1	11	394	170	689	
軽 症	男	1			117	14	10	108	4	1	333	5	593	1,100
	女	2			91	3	2	75	5	2	323	4	507	
そ の 他	男													
	女													
計	男	1			164	21	11	177	6	17	843	240	1,480	2,917
	女	2			132	5	3	197	7	17	786	288	1,437	

14 救急隊員の行った応急処置件数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別	応急処置 傷病程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッ サージ		心肺蘇生	酸素吸入	気道確保				保温
						うち 自動	うち 自動			※1	※2	※3	※4	
急病	死亡	1												
	重症	176	1	1	14	1		56	130	70	2	1	5	31
	中等症	794	4	3	1			1	171	9				97
	軽症	653	3	2					41					65
	その他													
交通	計	1,624	8	6	15	1		57	342	79	2	1	5	193
	死亡	1	1	1				1		1				
	重症	30	6	21				4	16	5			1	6
	中等症	57	5	28					10					6
	軽症	206	6	72					1					10
一般負傷	その他													
	計	294	18	122				5	27	6			1	22
	死亡													
	重症	54	5	9	1	1		5	12	5		1	2	7
	中等症	136	10	10					6	1		1		17
その他	軽症	181	26	7					3	1				18
	その他													
	計	371	41	26	1	1		5	21	7		2	2	42
	死亡	1						1	1					
	重症	213		6	3			8	93	13			2	23
合計	中等症	347	3	4					91	3				54
	軽症	53	6	10					4					1
	その他													
	計	614	9	20	3			9	189	17			2	78
	死亡	3	1	1				2	1	2				
合計	重症	473	12	37	18	2		73	251	93	2	2	1	67
	中等症	1,334	22	45	1			1	278	13		1		174
	軽症	1,093	41	91					49	1				94
	その他													
	計	2,903	76	174	19	2		76	579	109	2	3	1	335

事故種別	応急処置 傷病程度	被覆	在宅療法継続			シヨツク ペンツによる血圧 保持	除細動	静脈路 確保 (輸液)	薬剤投与	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器に よる心・ 呼吸音の 聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	計
			※A	※B	※C										
急病	死									1				1	2
	重症		3	1	2		3	1	1	125	120	62	122	110	851
	中等症	2	4		4					681	778	168	786	182	2,887
	軽症	1	1		1					561	602	79	637	64	2,056
	その他														
交通	計	3	8	1	7		3	1	1	1,368	1,500	309	1,545	357	5,796
	死														
	重症	12								25	26	14	27	5	167
	中等症	23	1		1					46	55	16	57	4	251
	軽症	47								150	196	28	201	2	713
一般負傷	その他														
	計	82	1		1					221	277	59	285	12	1,137
	死														
	重症	10								42	46	7	48	7	205
	中等症	18								110	132	12	135	4	455
その他	軽症	81								134	159	12	173		614
	その他														
	計	109								286	337	31	356	11	1,274
	死														
	重症	2	1	1						140	196	12	198	52	747
合計	中等症	11	3	1	2					263	332	25	340	48	1,177
	軽症	12								40	53	3	53	2	184
	その他														
	計	25	4	2	2					443	581	40	591	103	2,112
	死														
合計	重症	24	4	1	1	2	3	1	1	332	388	95	395	174	1,970
	中等症	54	8	1	7					1,100	1,297	221	1,318	238	4,770
	軽症	141	1		1					885	1,010	122	1,064	68	3,567
	その他														
	計	219	13	2	1	10	3	1	1	2,318	2,695	439	2,777	483	10,319

(注) 1. 本表は、傷病者を医療機関等へ搬送するまでの間に救急隊員が行った救急処置について、その処置の対象となった傷病者の数及び処置件数記載してあります。
2. 気道確保の欄の※1は、経鼻エアウェイを使用。※2は、喉頭鏡・鉗子を使用して異物除去。※3は、救急救命士がラリゲアルマスク等を使用。※4は、気管挿管
3. 在宅療法継続欄 ※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。
※Bは、気管切開孔又は、気管瘻・人工肛門等の外傷が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。
※Cは、※A・※B以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った数。

15 現場到着所要時間別出場件数

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

現場到着 事故種別	所要時間(分)					計	所要時間(分)	現場到着最短 所要時間(分)	現場到着最長 所要時間(分)	現場到着平均 所要時間(分)
	3 分 未 満	3 分 以 上	5 分 未 満	5 分 以 上	10 分 未 満					
急 病	51	389	1,116	171	14	1,741	1	54	6.3	
交 通	18	98	136	29	2	283	1	27	5.9	
一 般 負 傷	11	78	256	50	6	401	1	30	6.7	
そ の 他	28	135	334	132	5	634	1	48	7.3	
計	108	700	1,842	382	27	3,059	1	54	6.5	

16 収容所要時間別搬送人員

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

収容所要時間 事故種別	10 分 未 満		10 分 以 上		20 分 未 満		20 分 以 上		30 分 未 満		30 分 以 上		60 分 未 満		60 分 以 上		120 分 未 満		120 分 以 上		計	収容最短所要時間(分)	収容最長所要時間(分)	収容平均所要時間(分)
	うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外									
急 病	3		389		543	12	623	321	67	51	4	4	1,629	388	8	146	30.4							
交 通			85		102	1	93	24	14	11	2	2	296	38	10	210	31.4							
一般負傷	1		90		125	3	142	46	15	9	1	1	374	59	9	142	30.4							
そ の 他	1		105		126	24	360	312	25	20	1	1	618	357	8	129	35.3							
計	5		669		896	40	1,218	703	121	91	8	8	2,917	842	8	210	31.5							

17 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事故種別 区分		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新 生 児	死 亡 重 症 中 等 症 軽 症 そ の 他							1				5	5 1
	計							1				5	6
乳 幼 児	死 亡 重 症 中 等 症 軽 症 そ の 他				1 5		1	3 3 40		1	3 12 76	5	6 21 122
	計				6		1	46	1		91	5	149
少 年	死 亡 重 症 中 等 症 軽 症 そ の 他				1 7 36		1 6	1 12		1	1 15 44	4 8 2	6 33 101
	計				44	1	7	13		1	60	14	140
成 人	死 亡 重 症 中 等 症 軽 症 そ の 他				16 28 110			11 22 48		7 17 2	28 225 236	51 84 1	113 386 422
	計	2			154	20	5	81	8	26	489	136	921
老 人	死 亡 重 症 中 等 症 軽 症 そ の 他				1 13 21 57			41 110 82	1 1 3	2 4 1	1 144 544 300	151 211 6	3 351 893 454
	計	1			92	5	1	233	5	7	989	368	1,701
合 計	死 亡 重 症 中 等 症 軽 症 そ の 他				1 30 57 208			55 136 183	1 3 9	9 22 3	1 176 796 656	206 313 9	3 476 1,338 1,100
	計	3			296	26	14	374	13	34	1,629	528	2,917

18 過去5か年の出場状況

(平成 19 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事 故 種別等 年	出 場 件 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	協 定 搬 送
平成 19 年	2,808	3	2	3	309	19	21	360	12	47	1,504	528	
平成 20 年	2,693	1	1	3	286	21	39	346	20	35	1,411	530	
平成 21 年	2,736	4		4	265	17	24	376	15	43	1,482	506	
平成 22 年	2,829	4		3	257	20	19	427	8	53	1,611	427	
平成 23 年	3,059	2		1	283	26	14	401	14	43	1,741	534	

19 出場先別出場件数

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事 故 種別等 市町名等	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
始 良			1	157	13	8	224	9	25	988	275			2	1,702
加 治 木	2			76	9	5	106	3	15	499	218				933
蒲 生				37	4	1	71	2	3	250	39				407
鹿 児 島 市				3											3
霧 島 市															
薩摩川内市															
高 速 道 路				10						4					14
合 計	2		1	283	26	14	401	14	43	1,741	532			2	3,059

20 出場先別搬送人員

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事 故 種別等 市町名等	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
始 良				161	13	8	209	8	17	924	274				1,614
加 治 木	3			79	9	5	99	3	14	464	215				891
蒲 生				46	4	1	66	2	3	238	39				399
鹿 児 島 市				2											2
霧 島 市															
薩摩川内市															
高 速 道 路				8						3					11
合 計	3			296	26	14	374	13	34	1,629	528				2,917

21 出場先別不搬送件数

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事 故 種別等 市町名等	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
始 良			1	11			15	1	8	66	1			2	105
加 治 木				3			7		1	35	4				50
蒲 生							6			12					18
鹿 児 島 市				1											1
霧 島 市															
薩摩川内市															
高 速 道 路				4						1					5
合 計			1	19			28	1	9	114	5			2	179

22 管内病院等情報

■始良地区

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

併科・・・2 科以上の病院・医院)

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
青 雲 会 病 院	併 科	136	救急告示医療機関
希 望 ケ 丘 病 院	併 科	90	
野 元 内 科 医 院	内 科 ・ 小 児 科	0	
クオラリハビリテーション病院あいら	併 科	60	
こ ども ク リ ニ ッ ク 山 崎	小 児 科	0	
尾 田 内 科 胃 腸 科	併 科	19	
山 下 わ た る 内 科	併 科	19	
徳 重 医 院	併 科	0	
久 永 医 院	併 科	15	
内 倉 外 科 医 院	併 科	0	
始 良 市 立 北 山 診 療 所	内 科 ・ 小 児 科	0	
県 立 始 良 病 院	併 科	340	
中 西 医 院	併 科	0	
よ し だ 内 科 ク リ ニ ッ ク	併 科	0	
竹内レディースクリニック	産 婦 人 科	19	
朝 日 ケ 丘 ク リ ニ ッ ク	併 科	13	
前 田 皮 膚 科	皮 膚 科	0	
田 中 眼 科 医 院	眼 科	0	
あ い ら 小 児 科	小 児 科	0	
荒武整形外科クリニック	併 科	0	
耳鼻咽喉科おおのクリニック	耳 鼻 咽 喉 科	0	
た け う ち ク リ ニ ッ ク	併 科	19	
川原腎泌尿器科クリニック	泌 尿 器 科	17	
クオラクリニックあいら	併 科	0	
ひふ科形成外科西クリニック	皮 膚 科	0	
や な せ 整 形 外 科	整 形 外 科	19	
こまき内科循環器科クリニック	併 科	0	
中 馬 ク リ ニ ッ ク	内 科 ・ 消 化 器 科	0	
錦 江 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	
河 俣 内 科	併 科	0	
な が た 脳 神 経 科	脳 神 経 外 科	0	
た か ひ ろ 眼 科	眼 科	0	
い わ つ ぼ 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科	0	
で ぐ ち 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科	0	
有 村 ク リ ニ ッ ク	内 科	0	

■加治木地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
大 井 病 院	併 科	119	救急告示医療機関
フ ィ オ ー レ 第 一 病 院	産 婦 人 科	26	
独立行政法人国立病院機構南九州病院	併 科	475	
徳 重 ク リ ニ ッ ク	併 科	4	
西 眼 科 医 院	眼 科	0	
加 治 木 記 念 病 院	併 科	200	
松 元 外 科 胃 腸 科 医 院	併 科	19	
川 畑 内 科 医 院	併 科	8	
加 治 木 温 泉 病 院	併 科	350	
すこやかクリニック(鬼丸小児科)	小 児 科	0	
加 治 木 整 形 外 科 病 院	併 科	51	
港 町 ク リ ニ ッ ク	併 科	0	
ザ 王 病 院	併 科	146	
松 下 亮 治 内 科	併 科	0	
加 治 木 中 央 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	
浜 崎 ク リ ニ ッ ク	内 科	0	
お ば た 泌 尿 器 科 ・ ひ ふ 科	併 科	0	
西 園 耳 鼻 咽 喉 科 ク リ ニ ッ ク	耳 鼻 咽 喉 科	0	
川 島 ク リ ニ ッ ク	併 科	0	
さ ん の う 内 科	内 科	0	
四 本 信 一 皮 膚 科	皮 膚 科	0	
な か む ら 小 児 科	小 児 科	0	
しらたにメンタルクリニック	併 科	0	
加 治 木 白 石 眼 科 医 院	眼 科	0	
始 良 み や も と 眼 科	眼 科	0	
しあわせの杜クリニック	併 科	0	
や ま の ク リ ニ ッ ク	併 科	0	

■ 蒲生地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
原 田 内 科	内 科 ・ 循 環 器 科	9	
伊 地 知 医 院	併 科	9	
吉 留 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	

23 救助活動状況

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事故種別 区 分	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他	合 計
出 動 件 数	44	1		2				41	88
活 動 件 数	41	0		2				38	81

24 事故種別発生場所出動件数

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

事故種別 区 分			火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 事 故	機 械 事 故	建 物 等 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他	合 計
屋 内	住 居										23	22
	そ の 他 の 屋 内						1				3	4
屋 外	道 路	高 速		5							2	7
		その他の道路		34							6	40
	水 面			3	1						1	5
	そ の 他			2			1				6	9
	山 岳										1	1
計				44	1		2				41	88

VI 予 防

1 防火対象物現況

(平成24年4月1日現在)

令 別 表 区 分			計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	6
	ロ	公会堂・集会場	34
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	
	ロ	遊技場・ダンスホール	12
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	1
3	イ	待合・料理店等	2
	ロ	飲食店	30
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	110
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	15
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	179
6	イ	病院・診療所・助産所	68
	ロ	老人短期入所施設・障害者支援施設等	51
	ハ	軽費老人ホーム・児童養護施設等	37
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	97
8		図書館・博物館・美術館等	7
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	4
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	3
11		神社・寺院・教会等	25
12	イ	工場・作業場	167
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	16
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫	1
14		倉庫	78
15		前各項に該当しない事業所	135
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	57
	ロ	上記以外の複合用途対象物	16
17		文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合 計			1,160

2 階層別防火対象物の現況

(平成24年4月1日現在)

令別表区分			階別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場		1							1
	ロ	公会堂・集会場		4							4
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
	ロ	遊技場・ダンスホール		1							1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設									
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店		4	1						5
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場		8		1					9
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等		2		1					3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅		35	14	10		1	1	1	62
6	イ	病院・診療所・助産所		12	5		1				18
	ロ	老人短期入所施設・障害者支援施設等		2	3						5
	ハ	軽費老人ホーム・児童養護施設等		2		1					3
	ニ	幼稚園・特別支援学校									
7		小学校・中学校・高等学校・大学等		13	4	1					18
8		図書館・博物館・美術館等		1							1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場									
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場									
11		神社・寺院・教会等		2							2
12	イ	工場・作業場		7			1				8
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫・駐車場		2							2
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫									
14		倉庫		1							1
15		前各項に該当しない事業所		11	4			1			16
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物		16	4	4		1	1		26
	ロ	上記以外の複合用途対象物		4	3	3					10
17		文化財等									
18		延長50m以上のアーケード									
合 計				128	38	21	2	3	2	1	195

3 階層別防火対象物棟数

(平成24年4月1日現在)

令別表区分			階別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場		1							1
	ロ	公会堂・集会場		4							4
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
	ロ	遊技場・ダンスホール		1							1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設									
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店		4	1						5
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場		8		2					10
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等		2		1					3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅		48	38	11		1	1	1	100
6	イ	病院・診療所・助産所		12	5		1				18
	ロ	老人短期入所施設・障害者支援施設等		3	3	1					7
	ハ	軽費老人ホーム・児童養護施設等		2							2
	ニ	幼稚園・特別支援学校									
7		小学校・中学校・高等学校・大学等		22	8	1					31
8		図書館・博物館・美術館等		1							1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場									
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場									
11		神社・寺院・教会等		3							3
12	イ	工場・作業場		7	1		1				9
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫・駐車場		4							4
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫									
14		倉庫		2							2
15		前各項に該当しない事業所		11	4			1			16
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物		17	5	5		1	1		29
	ロ	上記以外の複合用途対象物		4	3	3					10
17		文化財等									
18		延長50m以上のアーケード									
合 計				156	68	24	2	3	2	1	256

4 予防査察実施状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

令 別 表 区 分			実施回数
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	6
	ロ	公会堂・集会場	32
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	
	ロ	遊技場・ダンスホール	11
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	1
3	イ	待合・料理店等	2
	ロ	飲食店	29
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	106
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	10
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	71
6	イ	病院・診療所・助産所	51
	ロ	老人短期入所施設・障害者支援施設等	40
	ハ	軽費老人ホーム・児童養護施設等	40
	ニ	幼稚園・特別支援学校	3
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	96
8		図書館・博物館・美術館等	7
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	4
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	2
11		神社・寺院・教会等	19
12	イ	工場・作業場	141
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	15
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫	1
14		倉庫	64
15		前各項に該当しない事業所	125
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	44
	ロ	上記以外の複合用途対象物	13
17		文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合 計			933

5 危険物施設の数量及び類別状況

(平成24年4月1日現在)

製造所等の別 数量別		合 計	製 造 所	貯蔵所						取扱所					
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
計		174		11	32	1	39		13	7	53			1	17
指定数量別	5倍以下	54		5	15	1	14		3	3	5				8
	5倍を超え 10倍以下	38		2	9		13			3	6				5
	10倍を超え 50倍以下	43		4	3		12		6	1	15				2
	50倍を超え 100倍以下	7							4		3				
	100倍を超え 150倍以下	7									7				
	150倍を超え 200倍以下	5									5				
	200倍を超え 1000倍以下	17			3						12				2
	1000倍を超え 5000倍以下	2			2										
	5000倍を超え 10000倍以下	1												1	
	10000倍を 超えるもの														

6 危険物施設の査察実施状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

施設別	査察実施数	査察延回数	備考
給油取扱所	46	46	
一般取扱所	13	13	
屋内貯蔵所	10	10	
屋外貯蔵所	9	9	
屋外タンク貯蔵所	12	12	
移動タンク貯蔵所	11	11	
地下タンク貯蔵所	30	30	
屋内タンク貯蔵所	1	1	
移送取扱所	1	1	
合 計	133	133	

7 各種届出処理状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

件名	煙火打上げ届出	林火・野火・まぎらわしい入届出	少量危険物届出	液圧縮・石化・石・セレン・ガス届出	ボカイ・マラ・ド設置届出	消防用設備等着工届出	変蓄電池設備等届出	水素ガス気球の設置届出	防火対象物使用開始届出	計
件数	53	133	5	28	16	95	27	0	54	411

8 防火訓練等実施回数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日) (単位：回、人)

署・所別 対象物	中央消防署		始良分遣所		蒲生分遣所		合計	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
百貨店・マーケット	25	481	19	209	6	62	50	679
旅館・ホテル	6	96	1	10			7	106
病院・養護施設	73	2,306	32	1,957	17	580	122	4,843
保育園・幼稚園	34	2,582	11	1,374	4	565	49	4,521
学 校	44	8,735	10	3,758	24	2,624	78	15,117
工場・作業場			7	303	2	171	9	474
官 公 署	13	231	3	113	3	92	19	436
その他の事業所	57	1,084	23	218	17	232	97	1,534
地域町内会等	30	1,030	18	923	19	540	67	2,493
合 計	282	16,545	124	8,865	92	4,866	498	30,276

9 消防クラブ結成状況

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

消防クラブ名	発足年月日	人員	所在地
川野 保育所 幼年 消防 隊	昭和 5 9 . 8 . 1	47	始良市加治木町木田 757
増田 婦人 防火 クラブ	昭和 5 9 . 9 . 5	18	始良市増田 630-10
建昌 保育園 幼年 消防 クラブ	昭和 5 9 . 1 0 . 3 0	28	始良市東餅田 2608
大 楠 ちびっこ 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	昭和 6 0 . 1 0 . 8	56	始良市蒲生町上久徳 1194-18
ひまわり 保育園 幼年 消防 隊	昭和 6 2 . 4 . 1	14	始良市加治木町木田 1882
高井田 保育園 幼年 消防 隊	昭和 6 2 . 6 . 1	39	始良市加治木町木田 4872-2
かずみ 保育園 幼年 消防 隊	昭和 6 2 . 7 . 2 1	75	始良市加治木町反土 1420-1
啓明 幼稚園 幼年 消防 隊	平成 2 . 6 . 2 6	47	始良市池島町 31-7
薫光 幼稚園 幼年 消防 隊	平成 2 . 6 . 2 6	44	始良市松原町 1 丁目 17 番 9 号
西浦 小学校 少年 消防 クラブ	平成 1 0 . 6 . 1 0	18	始良市蒲生町西浦 813
漆 小学校 少年 消防 クラブ	平成 1 0 . 6 . 1 3	15	始良市蒲生町漆 317

VII 消 防 団

1 消防団現勢

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

区 分	人 員 (人)			機 械 (台)			
	分 団 数	定 員	実 員	水槽付 消防ポン プ自動車	消防ポン プ自動車	小型ポン プ付積載 自動車	小型動力 ポンプ
計	15	541	521	2	14	24	36

2 年齢別消防団員数 (実員)

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

20 歳未満	20 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 59 歳	60 歳以上	計	平均年齢
1	59	117	114	153	77	521	45.8

3 在籍年数別消防団員数 (実員)

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満	25 年以上 30 年未満	30 年以上	計
150	81	82	84	74	29	19	521

4 消防団員の費用弁償

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

種 別	費用弁償額 (1 日につき)
災害出動 (水・火災等) 訓練・警戒	5, 0 0 0 円
会議	4, 0 0 0 円

5 団員等年報酬状況 (年)

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

区 分	金 額
団 長	1 6 2, 0 0 0 円
副 団 長	1 6 2, 0 0 0 円
方 面 隊 長	1 2 0, 0 0 0 円
分 団 長	9 0, 0 0 0 円
副 分 団 長	6 6, 0 0 0 円
部 長	5 7, 0 0 0 円
班 長	5 1, 0 0 0 円
団 員	4 8, 0 0 0 円

6 消防団幹部一覧表

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

団 長	副団長	方面隊長	分団名	部 名	分団長名
川原 正三	高山 和則	始良方面隊 有村 信行	市役所分団		享 保 博 昭
			重 富 分 団	脇 元	村 田 哲 哉
				平 松	北 恭 次
			始良分団	建 昌	犬 伏 幸 久
				松 原	黒 木 博 和
			帖佐分団	三 又	上 野 洋 一
				米 山	
				船 津	
			山田分団	下 名	松 木 幸 一
				上 名	向 江 富 男
				大 山	佃 昇 治
			北山分団	北 山	山 口 忠 昭
				木津志	有 村 範 夫
		加治木方面隊 宇都 和義	加治木分団		林 時 治
			錦江分団		川 畑 實
			永原分団	西別府	樗 木 和 幸
				辺 川	
			東部分団	小山田	三 宅 利 秋
				中 野	
		蒲生方面隊 東村 和昭	蒲生分団		坂 元 勉
			大楠分団	城	金 丸 浩 一
				中 央	
			友徳分団	川 東	南 律 也
				下久徳	小 城 守
				米 丸	邊 田 立 身
			白男分団	新 留	出 水 透
				白 男	岩 下 一 彦
				大 山	吉 元 一 行
			上場分団	西 浦	原 田 良 孝
				漆	福 留 政 弘

7 消防団の人員機械配置一覧表

(平成24年4月1日現在) (単位: 人、台)

方面名	分団名	部名	人員（人）	水槽付 消防 ポンプ自動車 （台）	消防ポンプ 自 動 車 （台）	小型ポンプ付 積載 自動車 （台）	小型動力 ポ ン プ （台）
団 本 部			5				2
女性消防団員（団本部付）			16				
始 良 方 面 隊	市役所分団		15	1	1		1
	重富分団	脇 元	18		1		1
		平 松	17		1		1
	始良分団	建 昌	22		1		1
		松 原	18		1		1
	帖佐分団	三 叉	19			1	1
		米 山	17		1		1
		船 津	14			1	1
	山田分団	上 名	17			1	1
		下 名	17		1		1
		大 山	8			1	1
	北山分団	北 山	22			3	3
		木津志	13			1	1
加 治 木 方 面 隊	加治木分団		29	1	1	1	1
	錦江分団		36		1	1	1
	永原分団	西別府	22		1		1
		辺 川	15			1	1
	東部分団	小山田	16		1		1
		中 野	12			1	1
蒲 生 方 面 隊	蒲生分団		16		1	2	3
	大楠分団	城	15			1	1
		中 央	15		1	1	1
	友徳分団	川 東	15			1	1
		下久徳	14			1	1
		米 丸	10			1	1
	白男分団	新 留	12			1	1
		白 男	15			1	1
		大 山	10			1	1
	上場分団	西 浦	19			1	1
漆		12		1	1	1	
合 計			521	2	14	24	36

8 消防団車両の一覧表

(平成24年4月1日現在)

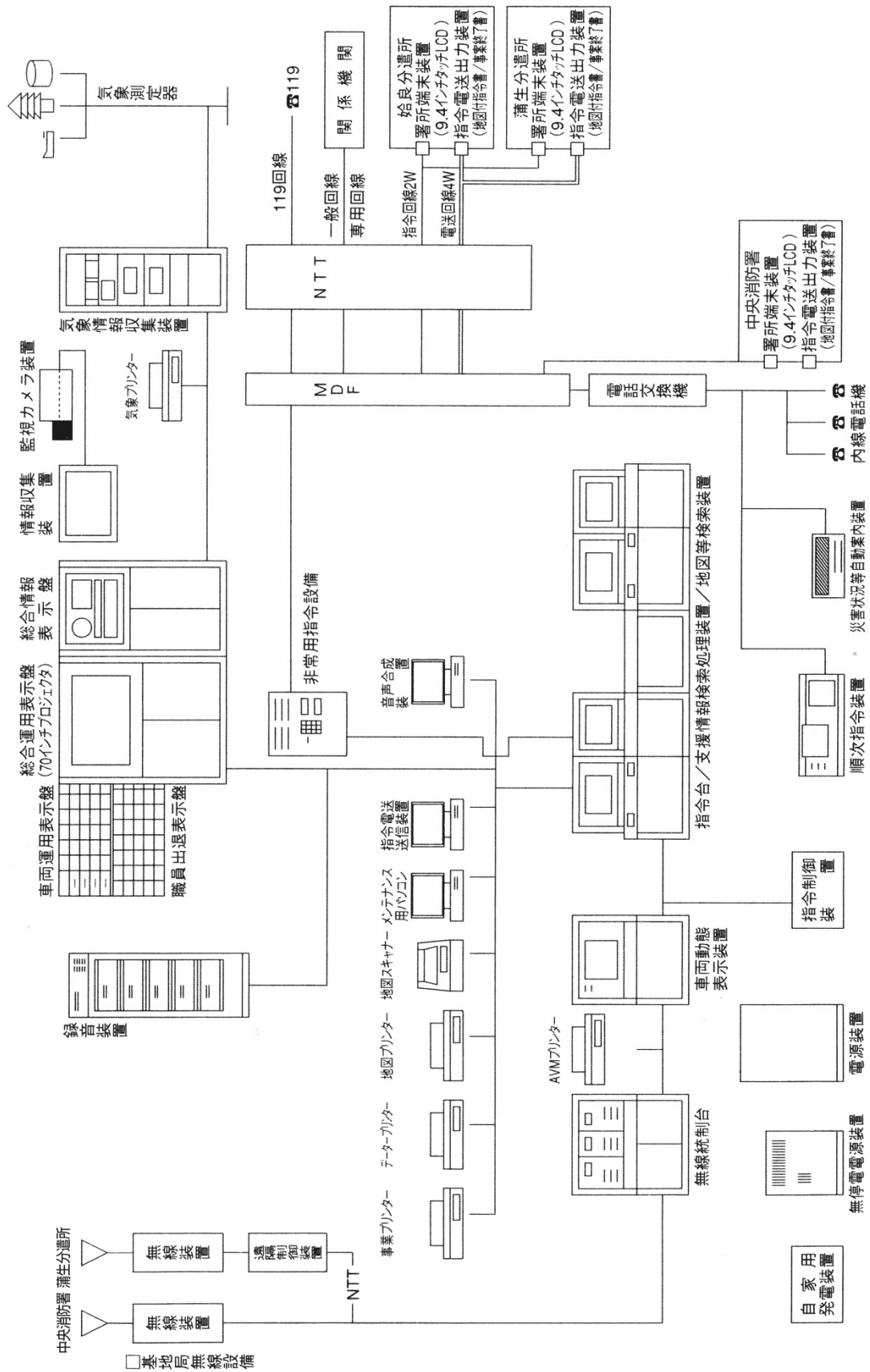
番号	方 面 隊	分団名	部名	車 両 名	車 種	登録番号	初回登録年	使用年数	ポンプの級	
1	団本部			団本部車	スズキ	鹿児島800す2814	平成22年11月4日	1年5か月		
2		市役所分団	本部	水槽付消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島88す2858	平成4年3月5日	20年1か月		
3				消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島88す6059	平成7年10月24日	16年6か月		
4	重富分団	脇元	消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ3780	平成13年12月4日	10年4か月			
5			平松	消防ポンプ自動車	いすゞ	鹿児島800さ2303	平成12年11月10日	11年5か月		
6			建昌	消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す536	平成19年11月22日	4年5か月		
7	松原	消防ポンプ自動車		三菱	鹿児島800さ6335	平成15年11月14日	8年5か月			
8	帖佐分団	三叉	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7222	平成8年12月6日	15年4か月			
9			米山	消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島88す4134	平成5年10月5日	18年6か月		
10			船津	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5219	平成6年11月29日	17年5か月		
11	山田分団	上名	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7223	平成8年12月6日	15年4か月			
12			下名	消防ポンプ自動車	ニッサン	鹿児島800さ5120	平成14年11月25日	9年5か月		
13			大山	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7221	平成8年12月6日	15年4か月		
14	北山分団	北山	小型ポンプ付積載車（軽）	ホンダ	鹿児島80あ775	平成7年12月21日	16年4か月			
15			小型ポンプ付積載車（軽）	ホンダ	鹿児島80あ776	平成7年12月21日	16年4か月			
16			小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5217	平成6年11月29日	17年5か月			
17			木津志	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5218	平成6年11月29日	17年5か月		

18	加治木方面隊	加治木分団		水槽付消防ポンプ自動車(大型)	日野	鹿児島88や3587	昭和62年12月24日	24年4か月
19				消防ポンプ自動車	ニッサン	鹿児島88す1373	平成2年3月6日	22年1か月
20				小型ポンプ車付積載車	トヨタ	鹿児島800す1869	平成21年8月19日	2年8か月
21		錦江分団		消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ4973	平成14年10月18日	9年6か月
22				小型ポンプ車付積載車	ニッサン	鹿児島88さ5494	昭和60年10月2日	26年6か月
23				消防ポンプ自動車	ニッサン	鹿児島88す3708	平成5年3月19日	19年1か月
24		永原分団	西別府	小型ポンプ付積載車	ニッサン	鹿児島88さ5923	昭和61年9月25日	25年7か月
25				消防ポンプ自動車	ニッサン	鹿児島88す2761	平成4年1月1日	20年3か月
26				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800さ7696	平成17年1月18日	7年3か月
27	蒲生方面隊	蒲生分団		消防ポンプ自動車	トヨタ	鹿児島88さ6023	昭和61年12月5日	25年4か月
28				小型ポンプ付積載車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ453	平成3年11月19日	20年5か月
29				多目的積載車	いすゞ	鹿児島800す2919	平成22年12月22日	1年4か月
30		大楠分団	城	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す4306	平成5年12月13日	18年4か月
31				消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ6453	平成15年12月18日	8年4か月
32				小型ポンプ付積載車	スバル	鹿児島880あ256	平成18年11月29日	5年5か月
33		友徳分団	川東	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88さ6399	昭和62年9月30日	24年7か月
34				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す3638	平成23年12月26日	4か月
35				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す1217	平成1年11月28日	22年5か月
36	白男分団	新留	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す2651	平成3年11月20日	20年5か月	
37			小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5083	平成6年10月11日	17年6か月	
38			消防ポンプ自動車	トヨタ	鹿児島88す3468	平成4年11月27日	19年5か月	
39	上場分団	西浦	小型ポンプ付積載車	ニッサン	鹿児島88す1859	平成2年11月1日	21年5か月	
40			消防ポンプ自動車	ニッサン	鹿児島88す692	平成1年2月15日	23年2か月	
41			小型ポンプ付積載車(軽)	三菱	鹿児島80あ1400	平成13年12月13日	10年4か月	

VIII 通信・気象

1 消防緊急通信指令施設構成図

(平成24年4月1日現在)



2 消防無線の状況

(平成24年4月1日現在)

所属	配置	区分	呼出名称		実装周波数				
					市町村波	県共通波	全国波 1	全国波 2	全国波 3
					149.75MHz z	148.21MHz z	150.73MHz z	148.75MHz z	154.15MHz z
消防本部	通信指令室	基地局	あいしょうほんぶ	始消本部	○	○	○	○	○
	警防課	移動局	あいしょうけいぼう1	始消警防 1	○	○			
	警防課	携帯局	あいしょうけいぼう11	始消警防 1 1	○	○	○	○	○
中央消防署	中央	移動局	あいしょうちゅうおう1	始消中央 1	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう2	始消中央 2	○	○	○		
		〃	あいしょうちゅうおう3	始消中央 3	○	○	○	○	○
		〃	ちゅうおうきゅうじょ1	中央救助 1	○	○	○	○	○
		〃	きゅうきゅうちゅうおう1	救急中央 1	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうこうき1	始消高規 1	○	○	○	○	○
		〃	きゅうきゅうちゅうおう2	救急中央 2	○	○	○	○	○
		〃	ちゅうおうしき1	中央指揮 1	○	○	○		
		〃	あいしょうしえん1	始消支援 1	○	○	○	○	○
		携帯局	あいしょうちゅうおう11	始消中央 1 1	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう12	始消中央 1 2	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう13	始消中央 1 3	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう14	始消中央 1 4	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう15	始消中央 1 5	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう16	始消中央 1 6	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう17	始消中央 1 7	○	○	○	○	○
始良分遣所	始良	移動局	あいしょうあいら1	始消始良 1	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら2	始消始良 2	○	○	○	○	○
		〃	きゅうきゅうあいら1	救急始良 1	○	○	○	○	○
		携帯局	あいしょうあいら11	始消始良 1 1	○	○			
		〃	あいしょうあいら12	始消始良 1 2	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら13	始消始良 1 3	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら14	始消始良 1 4	○	○	○	○	○
蒲生分遣所	蒲生	固定局	あいしょうかもう	始消蒲生	○	○	○		
		移動局	あいしょうかもう1	始消蒲生 1	○	○			
		〃	あいしょうかもう2	始消蒲生 2	○	○			
		〃	きゅうきゅうかもう1	救急蒲生 1	○	○			
		携帯局	あいしょうかもう11	始消蒲生 1 1	○	○			
		〃	あいしょうかもう12	始消蒲生 1 2	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうかもう13	始消蒲生 1 3	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうかもう14	始消蒲生 1 4	○	○	○	○	○

3 119番受信状況

平成23年中における119番の受信総件数は、5,099件で1日平均13.9件となり前年の4,966件に比べ133件の増となっています。

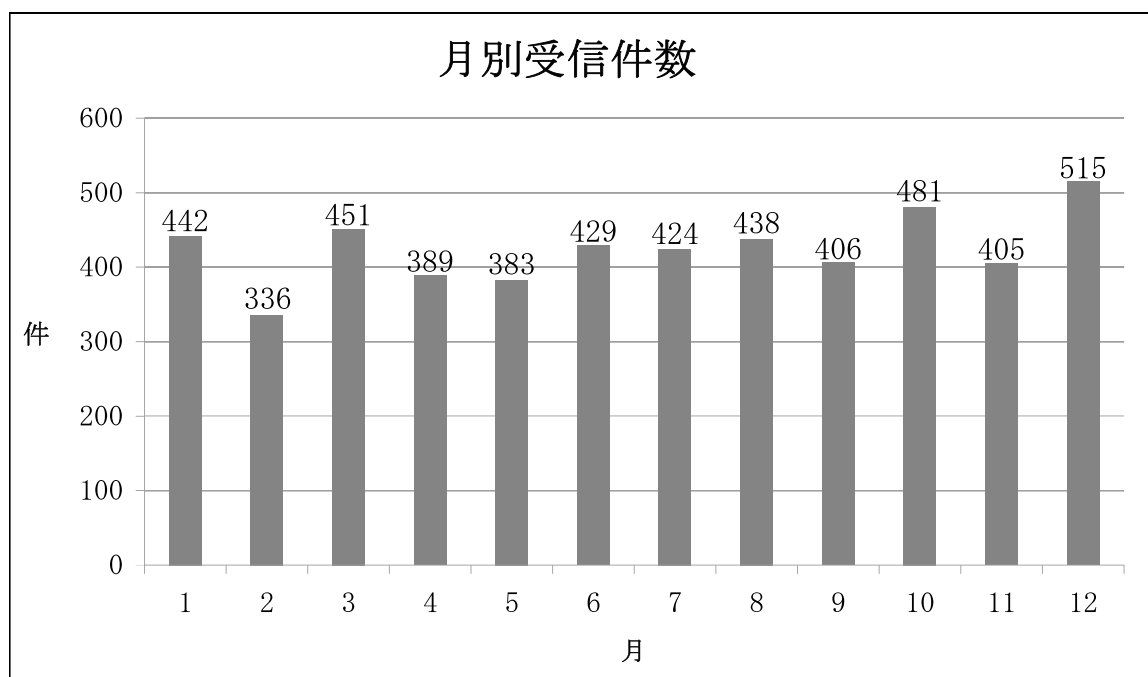
また、問合せ、いたずら等などの目的外通報が1,978件で約38.7%を占めています。

これに対し災害通報は、火災が37件で全体の約0.7%、救急が2,992件で全体の約58.6%となっております。

以下災害別及び各月の受信状況は、次のとおりです。

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
火災	6	3	9	6	1	0	2	1	4	0	2	3	37
救急	284	212	257	213	215	241	262	273	223	271	228	313	2,992
救助	1	2	5	4	0	2	2	3	3	4	3	8	37
その他	6	1	2	7	4	5	3	2	11	5	1	5	52
警戒	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
問合せ	74	32	76	66	60	50	80	78	53	57	45	71	742
119テスト	51	72	79	66	79	110	56	58	95	107	101	89	963
いたずら等	20	14	23	27	24	18	19	23	17	37	25	26	273
合計	442	336	451	389	383	429	424	438	406	481	405	515	5,099

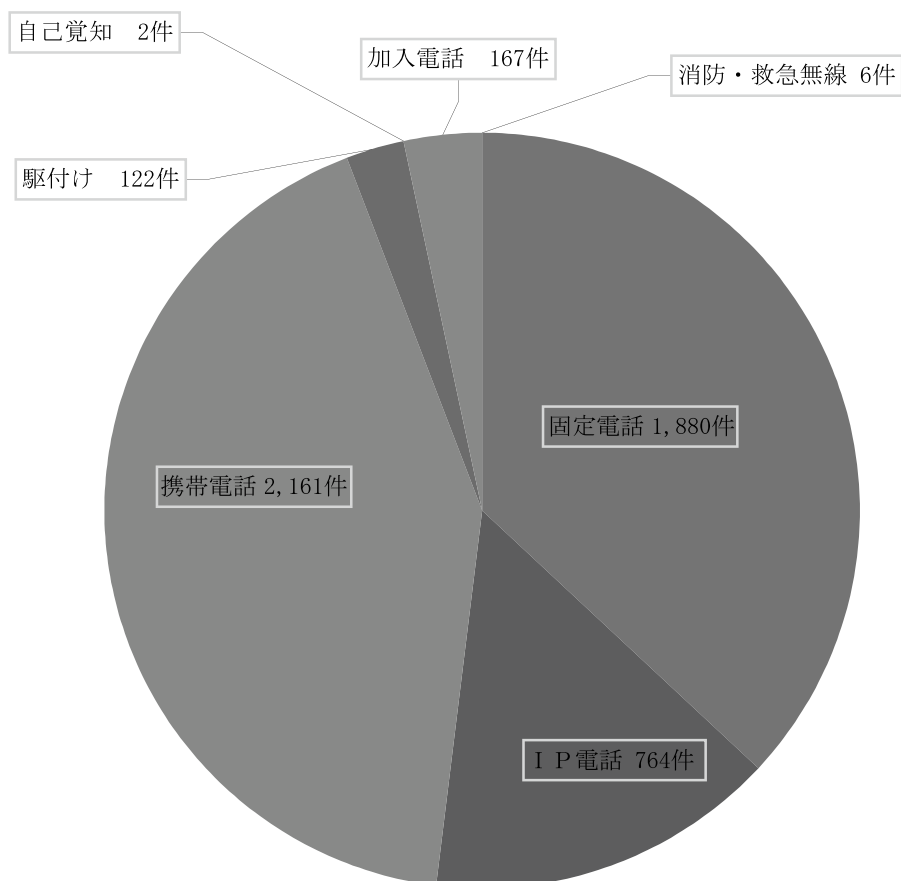


4 119番覚知別受信状況

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 (件)
固定電話	179	130	167	145	141	186	147	145	143	170	138	189	1,880
IP電話	52	56	54	47	54	47	60	67	72	77	76	102	764
携帯電話	185	132	207	184	159	177	180	202	168	184	168	215	2,161
駆付け	4	9	10	4	12	5	10	12	5	27	12	12	122
自己覚知	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
加入電話	22	8	11	8	16	10	17	11	19	23	11	11	167
消防無線	0	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	1	6
合計	442	335	450	389	382	427	414	438	408	481	405	531	5,102

覚知別グラフ

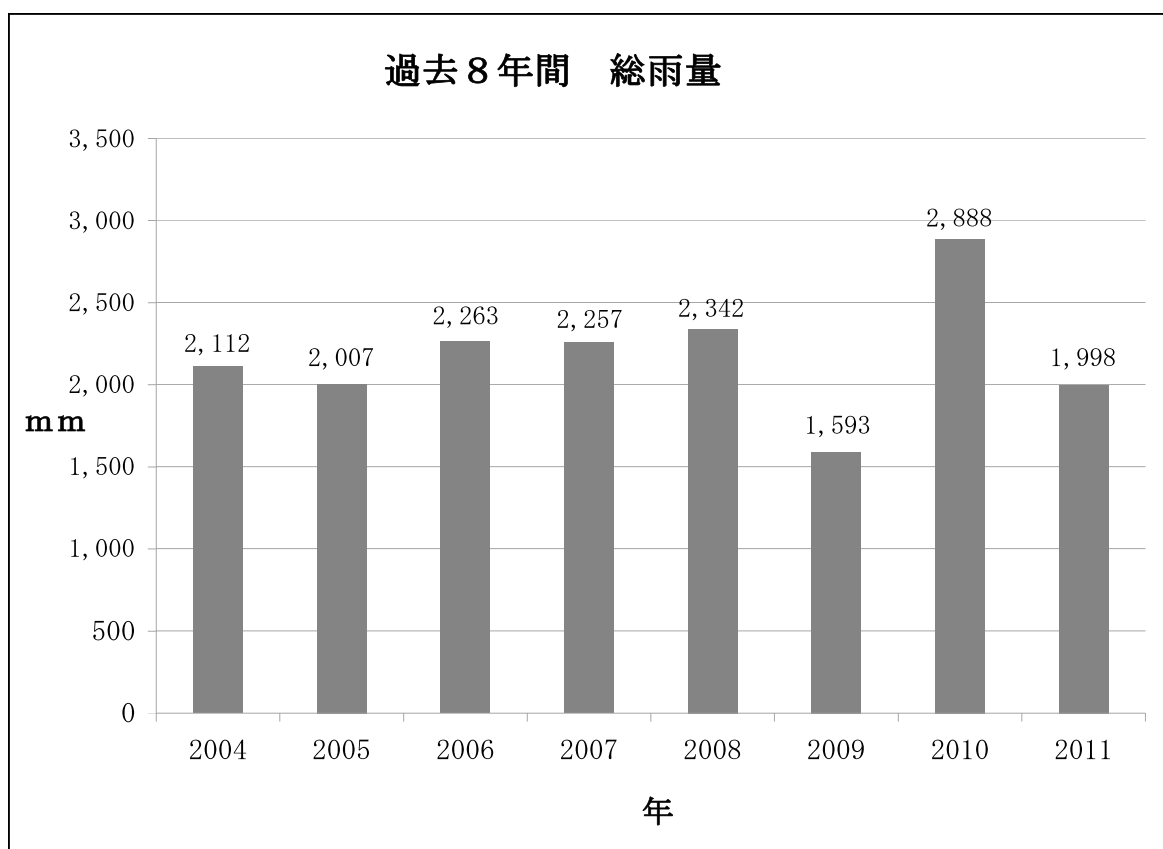


5 気象状況

(平成23年 1 月 1 日～平成23年12月31日)

種別 月	平均風速 (m/s)		瞬間最大風速 (m/s)		気温 (℃)			湿度 (%)	降雨量
	風速	風向	風速	風向	平均	最高	最低	平均	(mm)
1	2.5	北西	19.4	北西	3.6	12.3	-3.2	75.4	8.5
2	2.4	北西	17	北西	8.8	22	-3	80.7	47.5
3	3.1	北西	21.1	北北西	8.8	21.8	-1.9	71.3	31
4	2.8	北西	16	西北西	14.5	25.8	4	74.3	29
5	2.5	北西	19.5	北西	19.9	28.6	9	81.7	197
6	2.2	静穏	27.2	西南西	23.6	33.5	16.5	90	740
7	3	北西	19.3	東北東	27.4	33.6	21.2	82.6	122
8	3	北西	16.1	東	27.4	33.8	21.1	83.7	392
9	3.1	北西	17.5	北西	24.8	34.4	12	81.9	166
10	2.1	北西	16.7	南西	19.7	27.7	7.9	82.3	99.5
11	2.5	北西	22.3	西南西	16.4	26.7	2.7	82.2	118
12	2.4	北西	16.8	北北西	8.1	18.7	-2	75.8	47.5

測定場所：消防本部屋上



6 始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」

高齢者や障害者等の安全・安心を確保することを目的に「緊急連絡先」「かかりつけ医」「持病」「服薬情報」「健康保険証コピー」「本人写真」などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、救急隊等が情報をもとに適切な処置及び適切な医療機関へ搬送するものです。

【平成23年9月1日 申請受付 配布開始】

配布対象世帯

キットの配布を受けることができる世帯は、始良市内に居住し、かつ、次のいずれかに該当する者が属する世帯です。

- 65歳以上の者
- 身体障害者手帳の交付を受けた者
- 療育手帳の交付を受けた者
- 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
- 特定疾患医療受給者証の交付を受けた者
- 市長が必要と認める者

(平成23年9月1日～平成24年3月31日)

始良市管内 始救あんしんキット登録数 351世帯 466人

※参考：平成24年9月からは「始救あんしん携帯カード」 配布

7 鹿児島県ドクターヘリ

ドクターヘリとは、救急専用の医療機器を装備したヘリコプターに救急医療の専門医及び看護師等が搭乗し、消防機関の要請により救急現場に向かい、救急現場から医療機関に搬送する間、傷病者に救命医療を行うことのできる救急専用ヘリコプターをいい、急病・事故等で早期治療の開始・早期医療機関への搬送により、救命率向上や後遺症の軽減を図ることを目的とし、鹿児島県で平成23年12月26日から運航開始されました。

(平成24年3月31日現在)

始良市管内ランデブーポイント（消防機関とドクターヘリの合流・連携地点） 46か所

始良地区		
1	始良市立帖佐小学校	始良市鍋倉663
2	帖佐グラウンド	始良市西餅田1433-1
3	始良市立帖佐中学校	始良市西餅田1586
4	始良ニュータウン中央公園	始良市西始良3丁目11
5	始良公民館	始良市西餅田589
6	思川公園	始良市西餅田3311-1
7	始良市総合運動公園	始良市西餅田2392
8	始良市立始良小学校	始良市西餅田2726
9	鹿児島県立始良高等技術専門校	始良市西餅田1120
10	西元グラウンド	始良市東餅田3842付近
11	白銀森林公園 多目的広場	始良市平松5693-1
12	始良市立重富中学校	始良市平松7092
13	鹿児島県警察学校	始良市平松4211-1
14	始良市立重富小学校	始良市平松5636
15	西宮島公園	始良市西宮島町7-2
16	船津公園	始良市船津1502
17	始良市立西始良小学校	始良市西始良1丁目37-1
18	始良市立山田中学校	始良市下名977
19	始良市立北山小学校	始良市北山3783
20	旧堂山小学校跡地	始良市北山2712
21	始良市役所木津志出張所	始良市木津志1844-2
加治木地区		
22	始良市役所加治木総合支所	始良市加治木町本町253
23	加治木龍門陶芸健康の里 陶夢ランド	始良市加治木町小山田1583-1
24	鹿児島国際ゴルフ倶楽部	始良市加治木町小山田5732
25	高岡公園	始良市加治木町西別府2944
26	始良市立永原小学校	始良市加治木町西別府594
27	始良市立柁城小学校	始良市加治木町飯屋町248
28	鹿児島県立加治木高等学校	始良市加治木町飯屋町211
29	鹿児島県立加治木工業高等学校	始良市加治木町新富町131
30	始良市立加治木小学校	始良市加治木町反土2955
31	始良市立加治木中学校	始良市加治木町反土2162
32	始良市立錦江小学校	始良市加治木町錦江町74
33	鹿児島県トラック協会加治木ソフトボール場	始良市加治木町木田1396-2
34	始良市加治木運動場	始良市加治木町木田5348-185
35	学校法人鹿児島学園龍桜高等学校	始良市加治木町木田5348
36	加治木港	始良市加治木町港町
37	加治木カントリークラブ	始良市加治木町日木山2213
蒲生地区		
38	始良市立漆小学校	始良市蒲生町漆317
39	始良市立蒲生中学校	始良市蒲生町北10
40	スポレク広場（陣ヶ丘）	始良市蒲生町北2232
41	鹿児島県立蒲生高等学校	始良市蒲生町下久徳848
42	新留コミュニティスポーツ広場	始良市蒲生町白男2832-1
43	旧新留小学校跡地	始良市蒲生町白男3215
44	旧大山小学校跡地	始良市蒲生町白男5522-1
45	始良市立西浦小学校	始良市蒲生町西浦815
46	高牧カントリー練習場	始良市蒲生町久末2489-1

鹿児島県ドクターヘリ運航状況

(平成23年12月26日～平成24年3月31日)

現場搬送	施設間搬送	出勤後 キャンセル	出勤前 キャンセル	時間外要請	天候不良	重複要請	合 計
3 件	0 件	1 件	2 件	0 件	4 件	0 件	10件

IX 付 録

1 組合設立までのあらまし

年	月	概 要
昭和43年	7月	一部事務組合による常備消防設置について、加治木町から提案されたが、時期尚早で立ち消えとなる
昭和45年	5月	交通事故の増加により、加治木町、始良町、蒲生町及び溝辺町の町長間で常備消防設置について検討が始まる
昭和45年	10月	常備消防設置に関する正式協議が開催される
昭和45年	11月	常備消防設置準備会議が開催される
昭和45年	12月	組合設立委員会発足
昭和46年	1月	組合設立委員会において組合設立についての原案作成が完了する
昭和46年	3月	蒲生町議会可決を最後に4町とも可決し、組合設立が正式に決定し、組合設立許可申請を鹿児島県に提出
昭和46年	4月	組合設立について鹿児島県知事の許可を受ける

2 消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）

年 月 日	概 要
昭和46年 4月 1日	初代管理者兼初代消防長に曾木隆輝加治木町長就任 消防吏員5人採用
昭和46年 5月 1日	加治木町役場に消防本部を置き消防吏員1人加治木町から出向
昭和46年 8月18日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受ける
昭和46年10月 1日	事務吏員1人始良町から出向、消防吏員32人採用
昭和47年 2月29日	消防無線基地局1、移動局3を設置
昭和47年 3月23日	ジープ型消防ポンプ自動車3台を購入
昭和47年 4月 1日	消防本部、消防署設置の政令指定を受ける 第2代消防長に下猶篤男就任 仮設の本部、署1、分遣所2、消防ポンプ自動車3台、救急自動車1台にて消防業務の実働を始める 消防吏員8人採用、1人加治木町から出向
昭和47年 4月18日	指令車購入（救急自動車の兼用可）
昭和47年 5月31日	蒲生分遣所庁舎完成
昭和47年 6月20日	加治木町大英建設から救急自動車（トヨタハイエース）1台の寄贈を受ける
昭和47年 7月12日	消防無線移動局3局増設
昭和47年 8月10日	消防本部・消防署庁舎落成
昭和47年 9月15日	溝辺分遣所庁舎落成

昭和47年12月18日	水槽付消防ポンプ自動車(いすゞ・ガソリン車)1台購入し本署に配置 事務吏員女子1人採用
昭和48年 2月 1日	生命保険協会から救急自動車1台寄贈を受ける
昭和48年 3月 9日	消防吏員8人採用
昭和48年 4月 1日	消防無線移動局(携帯用)3局購入
昭和48年 6月25日	日本道路公団から救急自動車(消防無線付)2台寄贈を受ける
昭和48年12月18日	消防無線移動局2局購入
昭和48年12月26日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入し本署に配置する
昭和49年 3月19日	消防無線基地局(蒲生・溝辺分遣所)2局増設
昭和49年 9月 2日	消防無線移動局(携帯用)4局購入
昭和49年11月10日	初代管理者曾木隆輝加治木町長退任
昭和49年12月 9日	第2代管理者に東國男加治木町長就任
昭和49年12月11日	第2代消防長下猶篤男退任
昭和49年12月31日	第3代消防長に坂元満男消防長就任
昭和50年 1月 1日	日本消防協会から広報車1台寄贈を受ける
昭和52年 7月 5日	第3代消防長坂元満男退任
昭和53年 3月31日	第4代消防長に右田光男就任
昭和53年 4月 1日	消防吏員10人採用
昭和53年10月 1日	消防吏員9人採用 溝辺分遣所救急業務開始(救急自動車1台、隊員6人配置)
昭和54年 4月16日	会計事務職員1人採用
昭和55年 3月 1日	小型ポンプ付積載車1台購入し本署に配置する
昭和55年 3月31日	消防無線移動局・携帯局各1台購入
昭和55年11月26日	スーパータイヨーから救急自動車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和56年 3月20日	小型ポンプ付積載車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和56年 6月 9日	救助用訓練塔(7m)本署に設置
昭和56年 7月 9日	消防無線携帯局1局購入し蒲生分遣所に配備する
昭和56年12月28日	小型ポンプ付積載車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和57年10月 1日	蒲生分遣所救急業務開始(救急自動車1台、隊員6人配置)
昭和57年12月 3日	消防無線移動局2局増設し消防本部及び本署に配備する
昭和57年12月 6日	日本自動車工業会から救急自動車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年 1月25日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和58年 7月31日	第4代消防長右田光男退任
昭和58年 8月 1日	第5代消防長に村岡創造就任
昭和58年11月29日	スーパータイヨーから救急自動車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年12月27日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和59年 2月20日	消防無線携帯局3局増設し本署及び蒲生分遣所に配備する
昭和59年12月 6日	徳重ガラス店から救急自動車1台の寄贈を受け蒲生分遣所に配置する

昭和60年	2月26日	竹下喜久子氏から救急自動車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和60年	3月1日	救助用訓練塔溝辺分遣所に設置
昭和60年	3月18日	救助工作車1台を購入し本署に配置する
昭和60年	3月30日	消防無線携帯局2局増設し本署に配備する
昭和60年	5月20日	鹿児島県安全運転管理協議会より優良事業所表彰を受ける
昭和61年	4月28日	山下為美氏から救急自動車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和61年	6月1日	消防吏員1人採用（中途退職補充）
昭和61年	7月18日	始良郡西部地区危険物安全協会設立
昭和61年	12月9日	第2代管理者東國男加治木町長退任
昭和61年	12月15日	第3代管理者に西野繁始良町長就任
昭和61年	12月31日	第5代消防長村岡創造退任（始良町へ転出）
昭和62年	1月1日	第6代消防長に木場政昭就任
昭和62年	3月31日	第6代消防長木場政昭退任
		消防無線携帯局2局増設し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
昭和62年	4月1日	第7代消防長に迫屋清治就任
		消防吏員2人採用（退職補充）
昭和63年	3月8日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入し本署に配置する
		消防無線固定局1局・基地局1局予備を増設し本署に配備する
昭和63年	3月28日	消防無線携帯局2局更新し本署及び溝辺分遣所に配備する
昭和63年	7月20日	始良郡西部地区防火管理者等協議会設立
平成元年	3月23日	消防ポンプ自動車1台購入し本署に配置する
平成元年	3月31日	消防無線移動局2局（10w）更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の小
平成元年	3月23日	型ポンプ付積載車に配備する
		蒲生分遣所救助用訓練塔及び消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成元年	4月1日	消防吏員1人採用（退職補充）
平成2年	2月1日	川田スミ氏からレスキューツール（救助資機材）1式寄贈を受け救
		助工作車に配備する
平成2年	3月7日	小型ポンプ付積載車1台を購入し本署に配置する
平成2年	3月31日	第7代消防長迫屋清治退任
平成2年	4月1日	第8代消防長に雨乞信就任
		消防吏員1人採用（退職補充）
平成3年	1月22日	第3代管理者西野繁始良町長退任
平成3年	1月31日	第4代管理者に櫛山和實始良町長就任
平成3年	4月1日	消防無線移動局2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の水槽付消
		防ポンプ自動車に配置する
平成3年	5月1日	本署救助用訓練塔（更新）完成
平成3年	11月13日	始良郡西部消防組合創立20周年記念式典
平成4年	1月10日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する

平成 4 年 3 月 3 0 日	溝辺分遣所消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成 4 年 4 月 1 日	消防吏員 1 人採用（退職補充）
	鹿児島県消防相互応援協定覚書締結
平成 4 年 8 月 2 8 日	組合規約第 1 0 条関係変更届出
平成 4 年 1 2 月 2 5 日	消防職員定数条例改正（職員定数 8 1 人）
平成 5 年 1 月 2 0 日	溝辺分遣所救助用訓練塔完成（更新）
平成 5 年 2 月 3 日	小型ポンプ付積載車 1 台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 5 年 2 月 2 5 日	日本自動車工業会から救急自動車 1 台寄贈を受け本署に配置する
平成 5 年 4 月 1 日	消防吏員 5 人採用（退職補充 1 人、新規採用 4 人）
平成 5 年 5 月 2 6 日	鹿児島郡吉田町から消防組合加入の要望書が提出される
平成 5 年 6 月 5 日	消防無線移動局 2 局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
平成 5 年 8 月 2 3 日	日本消防協会から指令車 1 台の寄贈を受け消防本部警防課に配置する
平成 5 年 9 月 7 日	消防組合臨時議会（鹿児島郡吉田町の消防組合加入について議決）
平成 5 年 1 0 月 1 8 日	消防職員定数条例改正（職員定数 1 0 7 人）
平成 5 年 1 0 月 2 5 日	鹿児島郡吉田町の消防組合加入に関する協議書覚書調印
平成 6 年 3 月 1 日	消防無線移動局 2 局更新し本署に配備する
平成 6 年 3 月 1 8 日	広報車 1 台更新し消防本部総務課に配置する
平成 6 年 4 月 1 日	鹿児島県知事から消防組合規約変更許可（鹿児島郡吉田町の消防組合加入）
	消防吏員 2 4 人採用（鹿児島郡吉田町加入による増員 2 0 人、条例改正による増員 4 人）
	水槽付消防ポンプ自動車 1 台、小型ポンプ付積載車 1 台、救急自動車 1 台、消防無線基地局 1 局、移動局 3 局、携帯局 4 局購入し吉田分遣所に配備する
	吉田分遣所落成式典
平成 6 年 9 月 2 9 日	救急自動車 1 台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 6 年 9 月 3 0 日	吉田分遣所消防業務開始（消防吏員 1 8 人配置）
平成 6 年 1 0 月 1 日	本署消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成 6 年 1 2 月 2 6 日	第 4 代管理者櫟山和實始良町長再任
平成 7 年 1 月 2 7 日	吉田分遣所ロープ渡過施設完成
平成 7 年 3 月 2 9 日	消防吏員 3 人採用（退職補充 1 人、条例改正による増員 2 人）
平成 7 年 4 月 1 日	小型動力ポンプ 1 台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7 年 6 月 2 2 日	救急自動車 1 台、消防無線移動局 1 局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7 年 7 月 1 7 日	消防無線携帯局 2 局更新し本署及び蒲生分遣所に配置する
平成 7 年 8 月 8 日	消防無線基地局 1 局更新し蒲生分遣所に配置する
平成 7 年 1 2 月 2 2 日	消防無線基地局 1 局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 8 年 2 月 6 日	消防吏員 2 人採用（退職補充 2 人）

平成 8 年 4 月 1 日	消防職員定数条例改正（職員定数 118 人）
平成 8 年 8 月 5 日	消防無線携帯局 3 局更新し本署 2 局及び蒲生分遣所 1 局配置する
平成 8 年 8 月 8 日	水槽付消防ポンプ自動車 1 台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 8 年 11 月 25 日	消防無線基地局 1 局更新し本署に配置する 第 8 代消防長雨乞信退任
平成 9 年 3 月 31 日	第 9 代消防長に猶木龍美就任
平成 9 年 4 月 1 日	消防吏員 12 人採用（退職補充 1 人、条例改正による増員 11 人） 消防吏員 1 人中途退職 水槽付消防ポンプ自動車 1 台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 9 年 11 月 19 日	小型ポンプ付積載車 1 台を購入し始良分遣所に配置する
平成 10 年 3 月 23 日	消防無線携帯局 3 局更新し本署 2 局及び溝辺分遣所 1 局配置する
平成 10 年 3 月 27 日	消防無線設備を始良分遣所に配備する（受信機 1 台、携帯局 2 局） 始良分遣所消防業務開始（消防吏員 18 人配置）
平成 10 年 4 月 1 日	消防吏員 3 人採用（退職補充 3 人） 救急自動車 1 台を更新し中央消防局に配置する
平成 10 年 10 月 13 日	第 4 代管理者櫟山和實始良町長退任
平成 11 年 1 月 22 日	第 5 代管理者に福元久夫始良町長就任
平成 11 年 1 月 29 日	日本消防協会から救急自動車 1 台寄贈を受け始良分遣所に配置する
平成 11 年 3 月 30 日	消防緊急通信指令施設運用開始
平成 11 年 4 月 1 日	水槽付消防ポンプ自動車 1 台を更新し始良分遣所に配置する
平成 11 年 11 月 15 日	水槽付消防ポンプ自動車 1 台を更新し中央消防署に配置する
平成 11 年 11 月 16 日	第 9 代消防長猶木龍美退任
平成 12 年 3 月 31 日	第 10 代消防長に森田峯一消防長就任
平成 12 年 4 月 1 日	訓練指導車 1 台を更新し消防本部警防課に配置する
平成 12 年 10 月 30 日	水槽付消防ポンプ自動車 1 台を更新し中央消防署に配置する
平成 13 年 2 月 15 日	高規格救急自動車を 1 台購入し中央消防局に配置する
平成 13 年 2 月 16 日	救急救命士による高規格救急自動車運用開始
平成 13 年 4 月 1 日	蒲生分遣所新築移転し消防業務を開始 救助工作車 1 台、小型ポンプ付積載車 1 台を更新し中央消防署に配置する
平成 13 年 7 月 19 日	加治木ライオンスクラブから消防用ホース 5 本寄贈を受ける
平成 13 年 8 月 16 日	溝辺分遣所新築移転し消防業務を開始
平成 14 年 4 月 1 日	消防吏員 3 人採用（退職補充 3 人） 小型ポンプ付積載車 1 台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 14 年 11 月 18 日	消防吏員 1 人中途退職
平成 14 年 12 月 31 日	消防吏員 2 人採用（退職補充 2 人）
平成 15 年 4 月 1 日	消防吏員 1 人中途退職
平成 16 年 9 月 30 日	鹿児島郡吉田町が消防組合を脱退し鹿児島市と合併（消防吏員 10

平成16年11月 1日	人鹿児島市へ転出) 資機材搬送車1台購入し中央消防署に配置する
平成17年 3月25日	第10代消防長森田峯一退任
平成17年 3月31日	第11代消防長に垂内猛志就任
平成17年 4月 1日	集団災害用エアーテント購入し中央消防署に配置する
平成17年 8月19日	消防緊急通信指令施設で携帯電話119番直接受信開始
平成17年10月19日	始良郡溝辺町が消防組合を脱退し国分市、隼人町、牧園町、霧島町、
平成17年11月 7日	横川町及び福山町と合併し霧島市となる（消防吏員14人霧島市へ 転出）
平成18年 3月 5日	第5代管理者福元久夫始良町長急逝
平成18年 3月17日	高規格対応型救急自動車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成18年 5月 8日	第6代管理者に厚地和幸蒲生町長就任
平成18年 7月28日	査察車1台を更新し消防本部予防課に配置する
平成18年10月24日	小型ポンプ付積載車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成19年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成19年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成19年10月31日	第11代消防長垂内猛志退任（始良町へ転出）
平成19年11月 1日	第12代消防長に池山史郎就任
平成19年12月20日	指揮車1台更新し中央消防署に配置する
平成20年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 9月30日	第12代消防長池山史郎退任（始良町へ転出）
平成21年10月 1日	第13代消防長に宮原千年就任
平成21年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成22年 1月15日	高規格救急自動車1台更新し始良分遣所に配置する
平成22年 3月22日	始良郡西部消防組合解散（加治木町、始良町及び蒲生町の合併に伴 い解散）